

# 公開情報調査\_事例集①

## (官民連携の取組)

# 次項以降で、以下の官民連携事例のスキームを分析し、知財支援を組み込む場合のポイントを例示しております

## 官民連携事例

#	支援種別	支援機関 (参考Webページ)	連携先	事例紹介 件数	実施事項概要
1	事業再生	<a href="#">日本政策金融公庫</a>	地域金融機関	40	融資、事業再生、経営改善計画策定支援や再生支援後のモニタリングを実施する
2	エコシステム形成※	<a href="#">東京都</a>	自治体 産業支援機関 大学・研究機関 企業（大企業・中小企業・SU）	21	「多摩イノベーションエコシステム促進事業」として9つのテーマを設けて多摩地域内外でのイノベーションエコシステムを形成する
3	支援機関の伴走支援能力育成※	<a href="#">大分県</a>	自治体 支援機関 中小企業	10	伴走支援の進め方、伴走支援に必要なマインドセット等を事務局や外部講師の活用により学んでいただく
4	海外展開	<a href="#">日本政策金融公庫</a>	日本貿易振興機構 中小企業基盤整備機構 日本貿易保険	4	専門機関と連携して企業の海外法人設立や海外事業展開、販路拡大を支援する
5	地域企業支援・産業育成 人材育成	<a href="#">一般財団法人 地域未来創成機構</a>	大学 地域金融機関 行政（補助金）	2	地域金融機関に社会共創プロデューサーを育成し、企業支援や産業育成に貢献する
6	地域企業支援※	<a href="#">熱海市</a>	自治体 企業 支援機関	1	ビジネスアドバイザーとの対面相談により、地域企業の課題解決を図る

※弊社が事務局を担当

# 日本金融政策公庫は地域金融機関と連携して、中小企業の再生支援に取り組んでおります

## 事業再生（日本金融政策公庫）

取組概要

- 地域金融機関と連携し、中小企業の再生に際しての資金調達や経営改善計画の策定支援に取り組んでいる

スキーム図



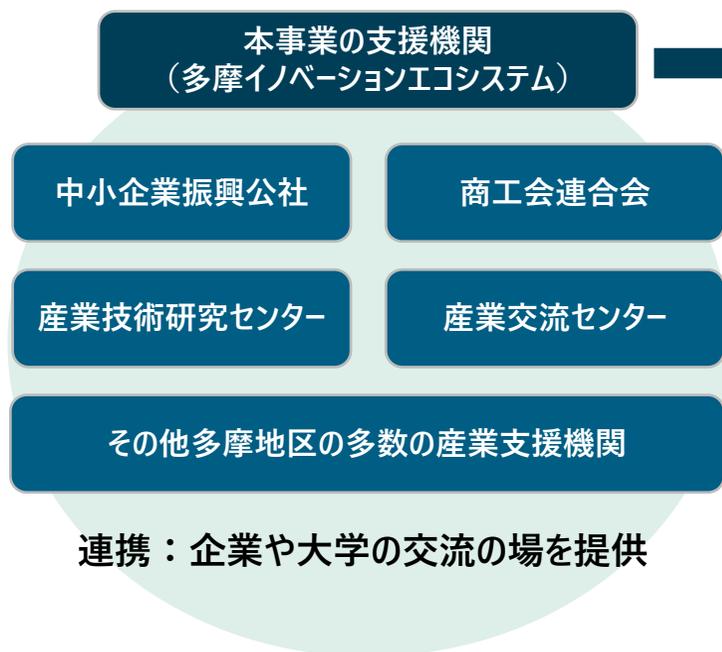
# 東京都は、多摩地区の中小企業や大学等の連携を強めるために、多数の産業支援機関と連携して、エコシステムの形成に取り組んでいます

## 多摩イノベーションエコシステム促進事業（東京都）※弊社が事務局

取組概要

- 東京・多摩地域で、イノベーションを起こし続ける好循環（エコシステム）を作ることを目指して、中小企業や大学・研究機関、スタートアップ等の多様なプレイヤーが交流し連携を強める取組を展開している

スキーム図



### イノベーションエコシステムの形成

- ① リーディングプロジェクトの支援  
複数プレイヤーが連携して取り組むプロジェクトを支援し、多摩地域でのイノベーション創出のアドバルーンを作る
- ② 多摩イノベーションコミュニティの形成  
コミュニティ会員向けの限定イベント（ビジネス創出のためのワークショップや交流会等）を通じて、多様なプレイヤーの連携を促す
- ③ イベントの開催  
多摩地域内外の様々なプレイヤーの出会い・交流に向けて、様々なイベントを開催する



中小企業  
スタートアップ



地域の大学

### 知財支援の連携ポイント

- 知財マッチングイベントを開催による企業や大学の連携の促進
- 知財専門家との交流会の開催

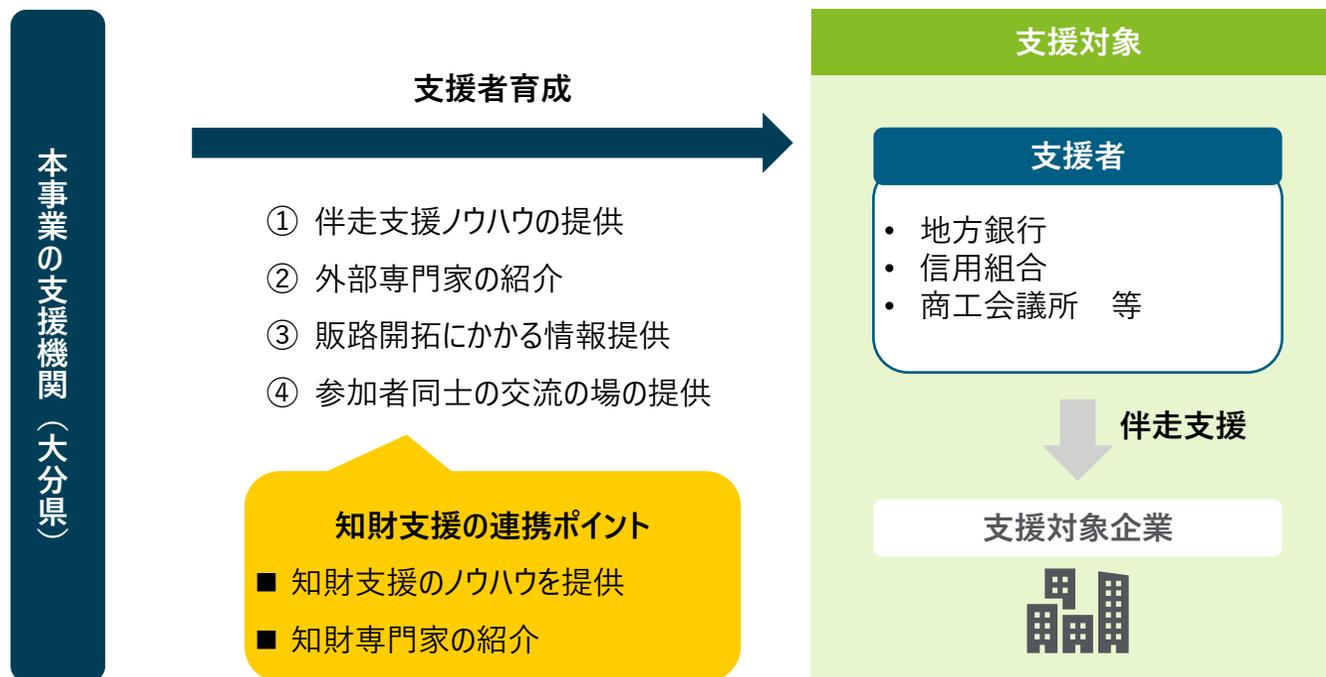
# 大分県では伴走支援者を育成するための研修事業に取り組んでおります

## ケーススタディ型伴走支援者育成研修事業（大分県） ※弊社が事務局

取組概要

- 企業を取り巻く環境変化が激しく、不確実性が高まる時代において、企業を成長させるためには支援者の存在と成長が必要不可欠である
- 大分県では、県内における伴走支援能力の向上を目指し、支援者を対象とした育成研修事業に取り組んでいる

スキーム図



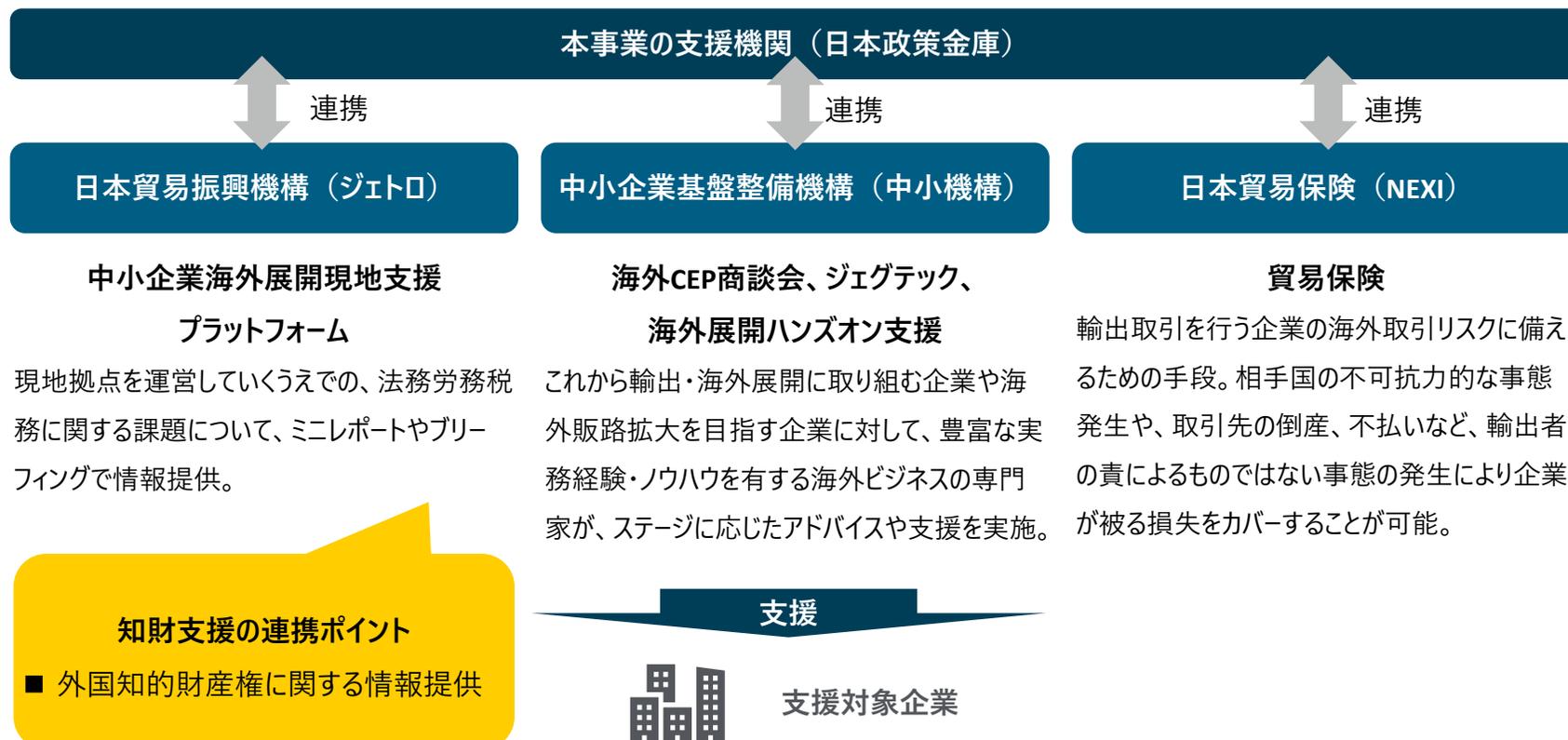
# 日本政策金庫は各支援機関と連携して、企業の海外展開を支援しております

## 海外展開（日本政策金庫）

取組概要

- 日本貿易振興機構（JETRO）、中小企業基盤整備機構（中小機構）及び日本貿易保険（NEXI）などの外部専門機関の支援メニューを活用しながら、海外事業に取り組む企業の支援を実施している

スキーム図



# 一般財団法人地域未来創成機構は産学官金証の連携モデルの構築に取り組んでいます

## 地域企業支援・産業育成・人材育成（一般財団法人地域未来創成機構）

取組概要

- 地場証券を加えた「産学官金 + 証」連携モデルを構築し地域企業や産業を支援・育成する
- 現場での支援活動を通じ地域をマネジメントできる社会共創プロデューサーを育成する

スキーム図



### 知財支援の連携ポイント

- 知財支援を提供する際の  
専門家の派遣

支援対象企業の課題に対して  
産学官金証が連携した支援を実施

- 新規事業参入
- 販路開拓
- 新産業創出
- IPO
- 産学連携
- 資金調達
- ブランディング 等

# 熱海市は支庁内に相談窓口を設置し、外部のビジネスアドバイザーと連携して企業の課題解決に取り組んでおります

## 熱海市チャレンジ応援センター（熱海市） ※弊社が事務局

取組概要

- 市内外の支援機関と連携しながら、地域産業を担う事業者様の経営・創業などの事業者相談（商品開発・販路開拓など）に応えていくとともに、企業の希望に合わせて事業者様のもとを訪問・視察し支援を行うプッシュ型支援を提供している

スキーム図

本事業の支援機関（熱海市）

市役所内に相談窓口を設置

知財支援の連携ポイント

- ビジネスアドバイザーとして知財専門家を紹介・派遣



連携

ビジネスアドバイザー（民間企業）

- ①個別相談業務（改善事項の抽出と課題解決のための支援）
- ②プッシュ型支援（実地訪問などにより支援提案）

【支援内容例】

- ✓ 事業者ごとの課題に沿った出口戦略支援
- ✓ 企業連携支援
- ✓ 事業マッチング支援
- ✓ 起業創業相談
- ✓ 起業に伴う各種関係機関への連携支援
- ✓ 商標登録などの知財アドバイス支援
- ✓ 観光分野・デザイン・IT・DXなど各種分野への専門アドバイザーによる支援

支援



支援対象企業

# 公開情報調査\_事例集②

## (知財ビジネスマッチング等の中小企業への知財支援手法)

# 中小企業への知財支援手法の調査では、知財ビジネスマッチング・知財伴走支援事業の成果事例集を情報源として活用しました

## 公開情報調査（中小企業への知財支援手法）における調査資料

支援種別	調査対象資料	発行元
知財ビジネスマッチング	<a href="#">知財ビジネスマッチングガイドブック</a>	中部経産局
	<a href="#">近畿経産局 プレスリリース</a>	近畿経産局
	<a href="#">知的財産マッチングパンフレット</a>	川崎市産業振興財団
	<a href="#">CBC知財マッチング応援サイト「マッチングチャント！」</a>	PATRADE株式会社※ 株式会社CBCテレビ
	<a href="#">開放特許の活用事例</a>	あいち産業振興機構
知財伴走支援	<a href="#">（R5FY）知財経営伴走支援事例集</a>	関東経産局
	<a href="#">（R4FY）知財経営定着伴走支援事業事例集</a>	
	<a href="#">（R3FY）知財経営定着伴走支援事業事例集</a>	
	<a href="#">令和2年度チーム伴走型知財経営モデル支援事業 ～知財経営のあり方と10の実践例～</a>	
	<a href="#">IPAS成果事例集</a>	特許庁
	<a href="#">チーム伴走型知財経営モデル支援・広報事業 支援事例集</a>	九州経産局
	<a href="#">知財ハンズオン支援事業 支援事例集</a>	

※支援元：中部経産局

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (1/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社木村台紙</a> (写真台紙製造技術)	富士通株式会社 (印刷コード埋め込み技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 瀬戸信用金庫から紹介されたマッチングイベントへ参加</li> <li>② 富士通株式会社の「コード埋込技術」に興味を持つ</li> <li>③ 自社技術と組み合わせ「動く命名台紙」を商品化</li> <li>④ 富士通株式会社とライセンス契約を締結し販売を開始</li> </ul>	中部経産局
<a href="#">ツカサ工業株式会社</a> (食品粉体機器 製造技術)	株式会社神戸製鋼所 (高機能抗菌メッキ技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 訪問したコーディネータより開放特許の紹介を受ける</li> <li>② 株式会社神戸製鋼所の高機能抗菌めっき技術に興味を持つ</li> <li>③ 自社技術と組み合わせ高い抗菌性を有する食品粉体機器を開発し好評を得る</li> </ul>	中部経産局
<a href="#">株式会社秋田製麺所</a> (製麺技術)	アークレイ株式会社 (栄養機能食品技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 愛知県開催のマッチングイベントへ参加</li> <li>② アークレイ株式会社の柑橘系素材「クリプトベータ」に関心を持つ</li> <li>③ 自社技術と組み合わせ、栄養価の高いきしめんを新規開発</li> <li>④ 新商品開発により注目を集め販路拡大につながる</li> </ul>	中部経産局
<a href="#">タバタ株式会社</a> (畳の加工技術)	株式会社神戸製鋼所 (高機能抗菌めっき技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 近畿経産局主催のマッチングイベントへ参加</li> <li>② 株式会社神戸製鋼所の高機能抗菌めっき技術に興味を持つ</li> <li>③ 畳にめっき素材を練りこむことで抗菌性柔道畳を開発・商品化</li> </ul>	中部経産局
<a href="#">株式会社京風庵大むら</a> (工芸品製造技術)	株式会社神戸製鋼所 (高機能抗菌めっき技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 「金属素材への抗菌加工技術」について、京都信用金庫を通じ近畿経産局に相談</li> <li>② 抗菌めっき技術の紹介を受け、開放特許を有する神戸製鉄所とマッチング</li> <li>③ 自社技術と組み合わせ抗菌性防具鉄扇を商品化</li> </ul>	近畿経産局

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (2/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">建石農園</a> (乳製品加工技術)	アークレイ株式会社 (機能性食品素材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 近畿経済産業局・福邦銀行共催の個別マッチング会へ参加</li> <li>② アークレイ株式会社と面談し、老化抑制効果のある機能性食品素材に興味を持つ</li> <li>③ 自社の里芋アイスにアークレイ社の素材を配合し、「プレミアムハーブ味」のアイスを開発・市販</li> </ul>	近畿経産局
<a href="#">株式会社鞆工房山本</a> (ランドセル製造技術)	有限会社 ガルボプランニング (機能性デザイン技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 近畿経済産業局・奈良中央信用金庫が来訪した際、ガルボプランニング社の技術紹介を受ける</li> <li>② ガルボプランニング社との面談の上、試作品製造を開始</li> <li>③ ランドセルの金具改良を検討中</li> </ul>	近畿経産局
<a href="#">四国乳業 ほか数10社</a> (食品製造技術)	広島大学 (乳酸菌製造技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 広島大学と四国乳業が協業し、虫菌菌・菌周病菌の増殖防止効果を持つL8020乳酸菌を配合したヨーグルトを開発</li> <li>② L8020乳酸菌に注目した三井物産ケミカル社が国内外食品メーカーに声がけし、数10社のメーカーとマッチング</li> <li>③ L8020乳酸菌を配合したチョコレート・タブレット等多種製品の開発につながる</li> </ul>	三井物産ケミカル株式会社
<a href="#">株式会社八幡ねじ</a> (ネジ加工技術)	トヨタ自動車株式会社 (基盤締結技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① コーディネータからトヨタ社特許技術の紹介を受ける</li> <li>② トヨタ自動車株式会社との個別相談を実施</li> <li>③ 特許技術の導入検討を経て、トヨタ社とライセンス契約を締結</li> <li>④ 当該特許を活用し振動による緩みを防止できるネジを開発・販売</li> </ul>	あいち産業振興機構

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (3/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社池戸製作所</a> (自動車部品製造技術)	丸大鐵工株式会社 中部電力株式会社 (シリコンコーティング技術)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 中部経済産業局主催の知財ビジネスマッチングへ参加</li> <li>② 中部電力株式会社と丸大鐵工株式会社による特許技術に興味を持つ</li> <li>③ 同特許技術の採用により作業ラインメンテナンスが容易化できることを実証</li> <li>④ 全新製品ラインへの特許技術の採用を決定</li> </ol>	あいち産業 振興機構
<a href="#">株式会社ハイデック</a> (空気清浄機製造)	富士通株式会社 (抗菌材料)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① コーディネーターにより富士通株式会社の抗菌技術の紹介を受ける</li> <li>② 富士通株式会社との個別相談・意見交換を実施</li> <li>③ コーディネーター伴走支援の下、特許技術の有効性検証の上、ライセンス契約を締結</li> <li>④ 「抗菌・抗ウイルス対応空気清浄機」を開発・販売</li> </ol>	あいち産業 振興機構
<a href="#">株式会社スエヒロ</a> (和洋菓子製造技術)	森永製菓株式会社 (体脂肪低減食品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇治抹茶チョコ餡大福「エンゼルのほっぺ」を開発・販売</li> <li>・ 森永製菓保有特許に記載された抹茶カテキンとカカオポリフェノールを特定の比率で配合した「宇治抹茶クリームとチョコレート餡」を使用</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">トラスト企画株式会社</a> (環境新素材製造技術)	富士通株式会社 (チタンアパタイト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自社の多機能クッション素材に、チタンアパタイトを配合し、光触媒効果による抗菌・抗ウイルス、消臭効果を付加</li> <li>・ 保温性・断熱性に優れたナノファイバー素材にチタンアパタイトを独自技術で加えた綿状の抗菌シートや、抗菌インクを開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">ベーカリー &amp; カフェくもい</a>	アークレイ株式会社 (機能性食品素材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アークレイ社が保有する機能性食品素材を配合した健康食パンを開発・販売</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (4/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">ten株式会社</a> (菓子・パン販売)	キューピー株式会社 (卵殻の有効活用技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サステナブル食品として、市内豆腐屋が処理に困っていた「おから」と、微粉末化された「卵の殻」を利活用したクッキーシューを開発・販売</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">ハップ・ビー・ビー株式会社</a> (食品・雑貨販売)	アークレイ株式会社 (機能性食品素材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>天然植物 &amp; エイジングケア素材「AGハーブMIX」を配合したサブリウオータを開発・販売</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社アイシス</a> (理美容商材企画販売)	キューピー株式会社 (染毛剤製造技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>サステナブルの観点から9種のハーブとヒートプロテイン等を配合し新規トリートメントを開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社ミカサ</a> (スポーツ用品製造販売)	名古屋工業大学 (中空ナノシリカ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋工業大学産学官金連携機構が仲介し、中空ナノシリカ技術をミカサ社とマッチング</li> <li>名古屋工業大学が有する高粘性中空ナノシリカを滑り止め素材として活用し、グリップ性に優れたバレーボールを開発・販売</li> </ul>	名古屋工業大学 産学官金連携 機構

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (5/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社光和電機</a> (システムの開発・販売)	富士通株式会社 (拡大視認装置、 拡大確認装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>不良箇所を拡大し、光で指示して追いかける技術（検査補助技術）を導入し、検査員の作業効率化や疲労軽減、正確な検査、修理まで行うことでコスト低減への貢献を達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社イクシス</a> (ロボット等の開発・販売)	富士通株式会社 (車載入出力装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>車載入出力装置の搭載技術を応用することで、カーナビの地図表示や音声案内に連動し、目の光り方や腕の動きで直感的かつ安全に案内できるナビゲーションロボット（聴覚障害者や高齢者による利用を想定）</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社末吉ネームプレート 製作所</a> (金属ネームプレート)	富士通株式会社 (樹脂組成物 (チタンアパタイト) )	<ul style="list-style-type: none"> <li>チタンアパタイトの抗菌・抗ウイルス効果と自社の塗装技術を融合させた技術を導入し、タッチパネル用抗菌シート「SNP-α」を開発し、銀行ATMタッチパネル等へ適用・事業化</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社スタックス</a> (加工、穴あけ、溶接)	富士通株式会社 (電子機器の台足)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「免震台脚」と呼ばれる装置を導入し、地震の揺れからサーバーラックや精密機器を保護する技術を開発</li> <li>サーバーが倒れたり、中の部品の破損を防ぐだけでなく、固定できない床でも使えることを実証</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">タカネ電機株式会社</a> (電子機器修理・製造)	富士通株式会社 (分子汚染監視システム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>LSI（大規模集積回路）製造装置に用いられる汚染度検知・測定技術を応用することで、閉鎖空間での微小な環境変化を検知可能な雰囲気分析装置の開発を達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (6/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社 JKB</a> (金型の設計・制作)	富士通株式会社 (レーザースポット 溶接装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>レーザースポット溶接装置の導入により、板厚 20μm～200μmレベルの薄板金属を積層固着するための非接触加工法を実現</li> <li>アモルファス合金などの積層に適した、順送プレス技術とレーザー技術を組み合わせることで難加工形状の実現を可能にし、微細構造を有する小型部品やデバイスの加工に活用することを達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社ユニオン産業</a> (プラスチック部品販売)	富士通株式会社 (包装体の)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士通の持つ包装の知識と、自社で作った環境にやさしい抗菌材料「UNI-PELE」を使い、少ない量の梱包材で荷物を包むことを可能にし、梱包材の量を減らし、荷物の大きさもコンパクトにすることを達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社アルファメディア</a> (アプリ開発、ソフト開発)	富士通株式会社 (出席管理スキャナ装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士通社の出席管理スキャン技術を導入し、学生の代返防止による学生の意識向上と授業の質向上を指向した、出席管理端末を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">ケンラックシステム株式会社</a> (サーバーラック)	富士通株式会社 (制振ユニット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士通社の振動を抑える技術を応用し、既設のサーバーラックに取り付けられる振動を抑える装置を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">森田テック株式会社</a> (高周波関連機器の製造)	日本電気株式会社 (磁界測定装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士通社の測定技術を導入することで、LSI 内部や微細部品の電磁界を高分解能で測定可能な光磁界測定装置「WM3000」を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (7/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社きらり</a> (試作加工・組立)	富士通株式会社 (金属修飾アパタイト材料及 びその製造方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>金属修飾アパタイト材料及びその製造方法を導入し、紫外線と光触媒のダブルパワーで雑菌を99.99%不活性化する世界初の殺菌キャビネットを作成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社松本製作所</a> (プラスチック成形加工)	富士通株式会社 (芳香拡散技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>芳香拡散技術を導入し、カードごとに水洗い・乾燥ができ、香りの強さや持続時間を最適化できるセラミックチップを使用した日本初の香りカード商品を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社松本製作所</a> (プラスチック成形加工)	富士通株式会社 (チタンアパタイト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「アロマレフレール」の新商品（セラミックチップ付きのマスククリップ）は香りを長時間持続させることが特徴であり、抗菌素材「チタンアパタイト」の導入により、衛生的な使用を実現</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社匠技術研究所</a> (技術教育事業)	富士通株式会社 (出欠管理方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>出欠管理方法の導入により、出欠管理サーバを使った方法でパソコンで一定の操作を行うことで自宅や地域別会場の学習や講習の受講確認を可能にし、受講会場の確保不要で経済的に自宅で受講することを達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社フロンティアインター ナショナル</a> (家畜関連資材販売)	富士通株式会社 (光触媒、その製造方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬品でも抗生物質でもない家畜の健康維持飼料を開発</li> <li>光触媒の導入により、糞中の有機物は光触媒作用で分解可能</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (8/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社ミス</a> (生産設備の開発・製作)	日産自動車株式会社 (小物部品の定数供給装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小物部品の定数供給装置の導入により、ボルトやネジ等を必要な数だけ自動供給する装置を開発</li> <li>大容量ホッパーを搭載し、日産自動車やトヨタ自動車などで多数採用されている実績あり</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社ミス</a> (生産設備の開発・製作)	日産自動車株式会社 (品供給装置及び部品供給装置の制御方法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>品供給装置及び部品供給装置の制御方法の導入により、樹脂製の留め具（プラスチックファスナー）を種類に応じて必要な数だけ自動的に供給する機能を開発</li> <li>独自の最適化された構造により小型で低コストになり、動作の信頼性と安全性も向上</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">東京メータ株式会社</a> (原動機関連試験)	株式会社 日立パワーソリューションズ (トライボキューブ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>トライボキューブの導入により、小型かつ軽量でありながら実験の企画が容易、かつ、教育機関、科学館、展示会などでのデモンストレーションに最適な実験教材を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">宝養生資材株式会社</a> (建設養生資材の販売)	富士通株式会社 (金属修飾アパタイト材料)	<ul style="list-style-type: none"> <li>金属修飾アパタイト材料及びその製造方法を導入し、アプリテックと組み合わせることで、除菌・抗菌能力に優れた「高機能石鹼」を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">宝養生資材株式会社</a> (建設養生資材の販売)	キューピー株式会社 (ノロウイルス不活化剤)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ノロウイルス不活化剤の導入により、ノロウイルスと新型コロナウイルスを不活化する卵白由来のハンドソープを開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (9/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンサー企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">佐々木工機株式会社</a> (省力化機械装置製造)	株式会社ミットヨ (真空吸着ツールスタンド ・プリロードエアベアリング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>真空吸着ツールスタンドにプリロードエアベアリングを導入し、石定盤上でも利用可能で、ワンタッチで固定・取り外しができる「バキュームプリロードエアベアリング」と「Air-fix」を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">高橋建設株式会社</a> (大学・企業研究室)	株式会社イトーキ (パネル体の防音技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフィスや病院などでのプライバシーと防音が求められる環境に対応すべく、パネル体の防音技術を導入し、不燃タイプの防音鋼製防音パネルを開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社ダイワテック</a> (総合建設業)	株式会社イトーキ (H形鋼の交差連結構造)	<ul style="list-style-type: none"> <li>H形鋼の交差連結構造の導入により、アルミフレームのプレハブ構造で最短60分の施工を実現</li> <li>ローコストかつ多様な用途に活用でき、さらに組立と分解が容易で安全性の向上も達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社データプロセスサービス</a> (制御システム受託開発)	日本放送協会 (NHK) (顔画像の追跡と認識技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔画像の追跡と認識技術の導入により、人の顔で認証可能な勤怠管理ソフトウェア「打刻ちゃん Touch」を開発し、代理打刻の防止やカード忘れに対応</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">有限会社 花菱精板工業</a> (精密板金加工)	株式会社イトーキ (起立補助椅子)	<ul style="list-style-type: none"> <li>起立補助椅子を導入し、足腰の弱い方にとって強い味方となる、起立や着座の負担を大幅に軽減するサポート機能付きの椅子を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財ビジネスマッチングの個別事例について、マッチングの技術・成果をまとめています

## 知財ビジネスマッチング事例\_調査結果 (10/10)

シーズ利用企業 (保有技術・業態)	ライセンス企業 (保有技術)	ビジネスマッチングの経緯・成果	支援事業 実施機関
<a href="#">株式会社コアフューテック</a> (ソフトウェアの開発業務)	富士通株式会社 (状態検知装置、状態検知方法、状態検知プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>状態検知装置を導入し、従来のセンサ式マットを凌ぐ精度と耐久性を備えた患者の状態をリアルタイムで監視する見守りシステムを開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社 和興計測</a> (工業用計測器の販売)	清水建設株式会社 (撮影器具及び パノラマ撮影装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>リコー社製360°撮影カメラ『THETA：シータ』と組み合わせ、撮影器具を導入することで、真っ暗な屋根裏や床下の点検を簡便化し、30個の砲弾型LEDを使用して360°明るく4m四方を照らす製品を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">有限会社 マーク</a> (システム開発・運用)	日産自動車株式会社 (自動車デジタルアーカイブ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車デジタルアーカイブを導入することで、日産の歴代名車や自分が所有する車の写真を名刺に印刷し、自分を紹介できるパーソナルな名刺を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社 ゼンク</a> (コンピュータシステム設計)	NTT株式会社 (興味分析方法・装置 及びプログラム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味分析方法を導入することで、過去の販売データが少ない場合でも、おすすめ商品を検出する機能を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">株式会社マイクロネット</a> (コンピュータ機器開発)	日産自動車株式会社 (音源可視化装置)	<ul style="list-style-type: none"> <li>音源可視化装置の導入により、32個のマイクとカメラを搭載したマイクアレイで音源を計測し、音圧レベルを可視化する装置を開発</li> </ul>	川崎市 産業振興財団
<a href="#">菓子匠末広庵</a> (株式会社スエヒロ) (和洋菓子製造販売)	森永製菓株式会社 (体脂肪低減剤及び 体脂肪低減食品)	<ul style="list-style-type: none"> <li>体脂肪低減剤を導入する、かつ、森永製菓の特許に基づいた比率で抹茶カテキンとカカオポリフェノールを配合した「宇治抹茶クリームとチョコレート餡」を無添加・無加糖のお餅に使用し、カロリーの低減を達成</li> </ul>	川崎市 産業振興財団

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (1/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>アスエネ株式会社</b> (ITサービス業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ 海外展開を含めた急激な事業環境変化が想定され、攻守両面における知財戦略・体制の見直しが求められていた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 社内向けの守備的な知財戦略・体制の検討：職務発明規程と知財体制・業務フローの体系化</li> <li>② 対外向けの守備的な知財戦略・体制の検討：模倣ビジネス対策を見据えた権利範囲の検討</li> <li>③ オフensivaな知財戦略の検討：ステークホルダーに対する知財戦略・活動の見せ方の整理といったオフェンシブな特許価値の最大化</li> <li>④ 海外展開に伴う知財対応に関する全体像の整理</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山本 飛翔 氏：法律事務所amaneku (代表弁護士・弁理士)</li> <li>・ 久保 省二 氏：INPIT東京都知財総合支援窓口</li> <li>・ 堀 宏光 氏：ひかる国際特許事務所 (弁理士)</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社リグノマテリア</b> (化成品製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ 自社の強みを社外にどのようにアピールすべきか不明確</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新規事業の可能性についてのディスカッション</li> <li>② 事業を進めていく上で確認すべきことの整理</li> <li>③ 契約・権利交渉についての助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹本 如洋 氏：弁理士法人瑛彩知的財産事務所</li> <li>・ 阿部 理順 氏：片桐・坂西・阿部 法律事務所</li> <li>・ 木戸 耕一 氏：INPIT東京都知財総合支援窓口</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社福しん</b> (飲食業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ 店舗拡大を進める中で新しい顧客層へのアプローチを図っており、そのためには自社の魅力を整理し、顧客に伝えていくことが求められていた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ブランディング・オリエンテーションの実施</li> <li>② ブランディングの全体概要に関するガイダンス</li> <li>③ ブランディングの目的と対象の明確化</li> <li>④ 「不の探索」「不の解消」をテーマにしたワークショップの実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武川 憲 氏：一般財団法人ブランド・マネージャー認定協会</li> <li>・ 内田 浩輔 氏：東京セントラル特許事務所 (弁理士)</li> <li>・ 高崎 敦 氏：INPIT東京都知財総合支援窓口</li> <li>・ 巢鴨信用金庫</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (2/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>株式会社昭芝製作所</b> (金属製品製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 新事業展開に向けた組織（企業）としてのブランディング、及び知財体制の整備が求められていた</p>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span> </div> <p>① 企業ブランド構築に向けて、ブランド・アイデンティティを確立するための議論の展開</p> <p>② 知財体制の構築に向けて、持つべき機能、及び知財的に留意すべき事項を助言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤戸 麦郷 氏： 正林国際特許商標事務所 調査部 部長</li> <li>・ 林 省吾 氏： 正林国際特許商標事務所 中小企業診断士</li> <li>・ 平野 朋子 氏： Brand. Communication. Design.社 代表</li> <li>・ 武藤 康晴 氏： INPIT茨城県知財総合支援窓口</li> <li>・ 林 達也 氏：株式会社きらぼしコンサルティング</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社フタバ</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 新領域へ展開するためのターゲットの絞り込みや活動の優先順の整理等の準備が不十分</p>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span> </div> <p>① これまでの状況を整理し、ターゲットの絞り込み、アプローチ方法についての検討も含めたビジネスモデルの再構築に関する議論を展開</p> <p>② 企業ブランディングの活動強化に向け、自社の提供価値の見える化を行い、ブランドアイデンティティ（インナーブランド）を策定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 津山 淳二 氏： 株式会社中小企業営業支援 代表取締役</li> <li>・ 竹内 彩香 氏： くすの樹水戸法律事務所（弁護士）</li> <li>・ 金尾 良子 氏： INPIT東京都知財総合支援窓口</li> <li>・ 巢鴨信用金庫</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社高砂製作所</b> (電機製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 新規・既存顧客に対する自社技術の訴求ポイントが明確化されておらず、自社ポジションを踏まえた技術的優位性の可視化・言語化に課題を抱えていた</p>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span> </div> <p>① IPランドスケープ(IPL)：MFTフレームワークを活用して技術動向・自社ポジションの可視化と自社技術の優位性・顧客価値の抽出を行い、それらを踏まえて顧客への訴求ポイントを検討</p> <p>② ブランディング：IPLによって分析された顧客訴求点のブランド・アイデンティティへの落とし込みを支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 高橋 光男 氏： INPIT神奈川県知財総合支援窓口</li> <li>・ 水野 昌彦 氏： アイデアブランドズ合同会社</li> <li>・ 高橋 光男 氏： INPIT神奈川県知財総合支援窓口</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (3/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>eternal story株式会社</b> (地域活性化事業)</p> <p>■ 「魅力の作り方・打ち出し方」の明確化含め、収益構造の改善・改革が必要と認識していた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ブランドストーリーに繋がる、「こだわり・努力・独自性」等の討議</li> <li>② ブランディングの「基礎知識」の理解、ブランドアイデンティティの検討</li> <li>③ ブランディングの基礎データ収集のための「設問設計」の助言</li> <li>④ アンケート結果の「解釈」と、ブランド価値を高めつつ商材を展開するための「戦略・施策」を助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押久保 政彦 氏： 押久保政彦国際商標特許事務所</li> <li>・ 青柳 寛之 氏：Brand Venture代表</li> <li>・ 久保 順一 氏： INPIT長野県知財総合支援窓口</li> <li>・ 長野県信用組合</li> </ul>
<p><b>株式会社タクト</b> (電機製造業)</p> <p>■ 新規事業構想に向け、強みの見える化・推進体制の整備が求められていた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 顧客視点を踏まえた、自社の強みの見える化を行うための討議</li> <li>② 新たな取組を進めていく際の主軸となるビジネスモデルに関する検討</li> <li>③ ビジネスを支える知的財産を管理するための体制整備に関する助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏：明和総合特許デザイン事務所（弁理士）</li> <li>・ 湯上 正信 氏：一般社団法人共創デザイン総合研究所（中小企業診断士）</li> <li>・ 坪井 央樹 氏：武和国際特許事務所</li> <li>・ 金井 信夫 氏： INPIT長野県知財総合支援窓口</li> <li>・ 長野県信用組合</li> </ul>
<p><b>株式会社かめや</b> (食品業)</p> <p>■ 商品・サービスの高付加価値化の実現および業態開発力の強化</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 競争力ある商品・サービス・業態等について、マーケティング的な思考で企画を検討</li> <li>② マーケティングとブランディングのそれぞれの活動の特徴について説明</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東條 寮 氏：ティ・ジェイコンサルティング</li> <li>・ 平井 俊旭 氏：雨上株式会社</li> <li>・ 岩垂 裕司 氏：弁理士法人ALGIP</li> <li>・ 金井 信夫 氏： INPIT長野県知財総合支援窓口</li> <li>・ 長野県信用組合</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (4/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>清水物産株式会社</b> (菓子製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ ブランドの確立・マーケティング活動の具体化</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① ブランディング活動：ブランド確立に資する経営資源の要素整理及びそれらより構成されるブランド価値の見える化を行い、伝えるべき商品価値の言語化（ブランドアイデンティティの策定）の実施</p> <p>② マーケティング活動：市場における顧客像を明確化し、採用すべきコミュニケーション手法の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 湯上 正信 氏：一般社団法人共創デザイン総合研究所（中小企業診断士）</li> <li>・ 絹川 将史 氏：絹川知的財産事務所代表</li> <li>・ 中村 宏之 氏： INPIT静岡県知財総合支援窓口</li> <li>・ 静岡県信用保証協会</li> <li>・ 静岡中央銀行</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社アガツマ</b> (金属製品製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ 事業強化に向けたベテラン社員ノウハウの伝承</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 今後強化していくべき領域における自社ノウハウを体系的に整理</p> <p>② 今後社内でノウハウを承継し、組織力を強化していく仕組みについても議論を実施</p> <p>③ ノウハウに基づくスキルを対外的にブランディングしていく方策の検討</p> <p>④ 最終的に、今後のアクションプランとして取組事項を整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東條 寮 氏：ティ・ジェイコンサルティング</li> <li>・ 亀山 夏樹 氏： かめやま特許商標事務所 所長（弁理士）</li> <li>・ 入倉 利博 氏：HUV DESIGN OFFICE, Inc.</li> <li>・ 齋藤 廣志 氏： INPIT千葉県知財総合支援窓口</li> <li>・ 千葉信用金庫</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>植木鋼材株式会社</b> (金属製品製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #ccc;"/> <p>■ 新事業推進に向けたブランディング観点の導入・検討事項の詳細化</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 新事業のブランディングに関して、将来的な国内外の事業展開を踏まえ、ブランドの定義・階層化・要素間の整合性を整理</p> <p>② 新事業に関する、複数法域での権利保護や、契約による知財保護について議論</p> <p>③ 想定するビジネスモデルについて短期・中長期的な対応事項を整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押久保 政彦 氏： 押久保政彦国際商標特許事務所</li> <li>・ 坂口 雅一 氏： INPIT栃木県知財総合支援窓口</li> <li>・ 鈴木 康之 氏：隼あすか法律事務所</li> <li>・ 長田 敏希 氏：株式会社ビスポーク (ブランド専門家)</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (5/22)

支援先企業（課題）	支援内容	支援体制
<p><b>株式会社M'sワークス</b> (建設業)</p> <p>■ 新規事業のターゲットが明確化されておらず、受注実績の伸び悩んでいた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自社が今後プレゼンスを発揮していくべき市場を探索</li> <li>② 当該市場におけるターゲットを明確化する調査・ディスカッションを実施</li> <li>③ 当該ターゲットに対して遡及できる自社・新事業の強みを整理・明確</li> <li>④ 得られた示唆を営業資料に落とし込むことで可視化</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押久保 政彦 氏：押久保政彦国際商標特許事務所（代表弁理士）</li> <li>・ 渡邊 公義 氏：INPIT埼玉県知財総合支援窓口</li> <li>・ 土田 宗利氏 氏：日清紡ホールディングス株式会社（弁理士・知財アナリスト）</li> </ul>
<p><b>オオニシ体育株式会社</b> (体育用品製造業)</p> <p>■ 市場環境の変化を受けて、自社の事業を改めて強化する一手を講じておく必要がある</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自社が今後プレゼンスを発揮していくべき市場機会を探索</li> <li>② 当該市場における顧客像を明確化するためのディスカッション実施</li> <li>③ 当該顧客に対して提供できる自社の価値を明確化</li> <li>④ 自社のブランド・アイデンティティとなる考え方を整理</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武川 憲 氏： 一般財団法人ブランド・マネージャー認定協会</li> <li>・ 筒井 章子 氏： 弁理士法人筒井国際特許事務所</li> <li>・ 高崎 敦 氏： INPIT東京都知財総合支援窓口</li> <li>・ 巣鴨信用金庫</li> </ul>
<p><b>株式会社川崎制御設計</b> (電機製造業)</p> <p>■ 現業と新規事業の立ち位置整理不足</p> <p>■ 情報発信・顧客開拓の仕組みができていない</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ビジネスモデルの整理/顧客目線での自社の強みについて討議</li> <li>② ブランディングの観点で、自社の魅力を発信するポイント、及び、商標登録について助言</li> <li>③ 特許情報を活用した開発方向性の検討のポイントについて助言</li> <li>④ 特許出願の可能性について助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏： 明和総合特許デザイン事務所（弁理士）</li> <li>・ 樋田 治三 氏： INPIT栃木県知財総合支援窓口</li> <li>・ 東條 寮 氏： ティ・ジェイコンサルティング</li> <li>・ 田中 研二 氏： 弁理士法人 志賀国際特許事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (6/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>株式会社ジャパン・アドバンス ト・ケミカルズ</b> (化学工業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 知的財産の取り扱い方針が未整備</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 技術開発を伴うプロジェクト等において、知的財産の帰属等、契約時に留意すべきポイントを助言</p> <p>② 将来のビジネスを見据えて、オープン＆クローズの視点から知財保護・活用に関する討議を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 池田 清志 氏：池田特許事務所</li> <li>・ 小林 玲一 氏： INPIT神奈川県知財総合支援窓口</li> <li>・ 後藤 直之 氏： 弁護士法人内田・鮫島法律事務所</li> <li>・ 中川 貴登 氏：公益財団法人横浜企業経営支援財団（中小企業診断士）</li> </ul>
<p><b>株式会社竹村製作所</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ これから新たな領域で取り組んでいこうとする際の考え方や、自社の強みを改めて明確にする必要がある</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 自社技術の棚卸およびコア技術の明確化に向けたワークショップ実施</p> <p>② コア技術を活用した他分野進出可能性に関する討議</p> <p>③ MFTフレームワークを活用した価値提案ストーリーの検討</p> <p>④ IPランドスケープの考え方に基づく開発方針・テーマ等の検討自社の強み（知的財産）を明確化</p> <p>⑤ 新たな価値創出を考える方法および体制の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 矢口 秀昭 氏： INPIT長野県知財総合支援窓口</li> <li>・ 八角 克夫 氏：八角コンサルティンググループ</li> <li>・ 安永 喜勝 氏：弁理士法人コスモス特許事務所（弁理士）</li> </ul>
<p><b>多摩防水技研株式会社</b> (建設業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 知的資産・知的財産の承継に向けた準備を進めていくことが必要</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 経営デザインシートを活用し、目指す将来像・自社の強み（知的資産・知的財産）・承継方法等について多数の従業員を交えて討議</p> <p>② 「知的資産・知的財産の見える化・磨き上げチェックシート」を活用し、ビジョンを実現するうえで重要となる自社の強みを整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藪田 安之 氏：株式会社サーチアンドスペックス（中小企業診断士・一級建築士）</li> <li>・ 阿部 雅樹 氏： INPIT東京都知財総合支援窓口</li> <li>・ 幸田 務 氏：正林国際特許商標事務所</li> <li>・ 千葉 健太郎氏：那須・本間法律事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (7/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>株式会社ツカダファインズ</b> (金属製品製造業)</p> <p>■ BtoCの経験がなく、どのようにマーケティング、ブランディング戦略を構築し実行していけばよいかわからない</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① ターゲティング及びポジショニングの検討、ブランド・アイデンティティの構築について専門家からの助言および支援チームでの討議</p> <p>② ターゲティング、ポジショニング検討へ他社知財情報を活用するポイントについて助言</p> <p>③ 知財面でのクリアランス検討ポイント、権利化可能性の検討ポイントについて助言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏： 明和総合特許デザイン事務所（弁理士）</li> <li>・ 津山 淳二 氏：株式会社中小企業営業支援（中小企業診断士）</li> <li>・ 松崎 貴史 氏（中小企業診断士）</li> <li>・ 金井 信夫 氏： INPIT長野県知財総合支援窓口</li> <li>・ 長野県信用組合</li> </ul>
<p><b>株式会社ティー・エム・ピー</b> (電機製造業)</p> <p>■ 研究開発が属人的なスキルに偏重しており、さらなる事業拡大に向けて組織的な社内知の活用が求められていた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 組織的な課題解決力の維持・獲得に向けて、顧客課題毎に保有技術・ノウハウを整理した“からくりマップ”の作成を支援し、強み・顧客提供価値の把握と、適応市場を検討</p> <p>② からくりマップ作製過程で整理された各保有技術・知財に対して共有化・秘密管理・保護の方向性を検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 丹羽 匡孝 氏：シグマ国際特許事務所（パートナー弁理士）</li> <li>・ 鈴木 将司 氏：INPIT茨城県知財総合支援窓口</li> <li>・ 竹内 彩香 氏：くすの樹水戸法律事務所（弁護士）</li> </ul>
<p><b>イノベティブ・デザイン&amp;テクノロジ株式会社</b> (電機製造業)</p> <p>■ ビジネスモデルの明確化・保有特許切れ対応が求められていた</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 事業概要説明資料のフォーマットの作成・提供</p> <p>② ビジネスモデルの整理・構想の検討について助言</p> <p>③ マッチング候補企業の紹介</p> <p>④ 特許網構築に向けた助言</p> <p>⑤ ブランドリニューアルの方針検討と商標調査、保有商標権の整理に向けた助言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏： 明和総合特許デザイン事務所（弁理士）</li> <li>・ 増山 達也 氏： 明和総合特許デザイン事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (8/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>入江工研株式会社</b> (機械製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市場ニーズの調査や競合との差別化要素が不明確</li> <li>■ PMDA申請要領の理解不足</li> <li>■ 共同出願に係る契約について不明点を抱えている</li> <li>■ 特許戦略に関する社員教育</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業の進捗（開発、臨床試験）をヒアリングし、製品の課題、強み、弱みを洗い出し、市場ニーズに基づくユースケースの策定支援を実施</li> <li>② PMDAへの申請に必要な手続きやスケジュール感について整理を実施</li> <li>③ 共同出願に係る契約内容を見直し、対応について助言</li> <li>④ 特許戦略に関する社内セミナーを実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 戸田 常雄 氏：太陽国際特許事務所</li> <li>・ 星 剛史 氏：ウェルタクトリサーチアンドテクノロジー株式会社</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社パルメソ</b> (試験装置製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジネスモデルの構築とマーケティング方法の検討及び知財戦略の構築が求められていた</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 現地視察を実施し、MSE試験のコア技術や知財部分について確認し、装置・技術の特徴、強み弱みを整理</li> <li>② 経営デザインシート作成支援を通してビジネスモデルの見直し、企業の強みを生かした新たなビジネスモデルの策定支援を実施</li> <li>③ クレームチャートの作成支援を通して特許請求項の分析を実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吉村 岳雄 氏：株式会社IPBridge</li> <li>・ 池田 清志 氏：池田特許事務所</li> <li>・ 柏尾 南壮 氏： 株式会社フォーマルハウトテクノソリューションズ</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>スターエンジニアリング株式会社</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自社ICタグ製品に関する差別化戦略・特許戦略の明確化・具体化が求められていた</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ICタグ製品の特徴についてヒアリングを実施し、競合他社との差別化要素の洗い出し、ICタグ製品の付加価値の高め方、ビジネスの方向性について助言</li> <li>② 用途開拓への知財情報の活用方法を説明</li> <li>③ ICタグについて実施すべき知財保護戦略や大手企業と中小企業の特許訴訟事例について説明</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 丹羽 匡孝 氏：シグマ国際特許事務所</li> <li>・ 上田 優 氏：上田経営法律事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (9/22)

支援先企業（課題）	支援内容	支援体制
<p><b>テクノハイウェイ株式会社</b> (情報サービス業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <p>■ 差別化戦略・販売戦略・知財戦略・サービスの方向性を検討したい</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ヒアリングを通して技術の課題、強み・弱みの整理を実施</li> <li>② ターゲットを地方自治体や国交省に設定し、技術の強みや競合企業との差別化要素を伝えるための比較資料作成の支援を実施</li> <li>③ 将来的に確立したいビジネスモデルを描かせ、その実現にあたって知財に係る必要なアクション（取得か秘匿か等）について助言を実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 酒井 俊之 氏：創成国際特許事務所</li> <li>・ 松本 雄大 氏：株式会社Tech CFO office</li> </ul>
<p><b>TOMPLA株式会社</b> (インフラ業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <p>■ ビジネスの本格展開に関する法的リスクやレピュテーション上のリスクを整理する必要があった。 ■ ハードウェア・システム・ビジネスモデルについて知財戦略の検討を進める必要があった</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業や実証実験の進捗等をヒアリングしながら、今後の製品開発方針や利益を上げる領域の模索の必要性について助言</li> <li>② 欧米ドローン規制の概要を説明し、今後の日本の規制改正の方向性を予測しながら開発を進める必要があることを助言</li> <li>③ ハードウェア・システム・ビジネスモデルについて特徴をヒアリングし、知財制度について説明し、権利化の検討を実施</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹本 如洋 氏：瑛彩知的財産事務所</li> <li>・ 波多江 崇 氏：TMI総合法律事務所</li> <li>・ 岡本 敬史 氏：TMI総合法律事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (10/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>長野精工金属株式会社</b> (金属製造業)</p> <p>■ 新規事業の展開にあたってのマーケティング・ブランディング戦略の策定が必要。</p> <p>■ 将来的なアライアンス先候補を念頭においたアライアンス、法務、交渉戦術を構築したい。</p> <p>■ 現状保有しているノウハウ・知財の整理・保護・管理が必要。</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 色差分解処理装置についてブランド構築のステップに沿ったブランディングの支援を実施</p> <p>② ブランド構築にあたってヒアリングを実施していく中で、知財や契約といった法務面について今後留意すべき事項を指摘</p> <p>③ 今後のビジネスの実行にあたって装置の改良等が必要になり、併せて新たな知財の取得が必要になる旨を助言</p> <p>④ 今後のビジネスの実現にあたってのロードマップ作成支援を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大石 幸雄 氏：TMI総合法律事務所</li> <li>・ 日比野 美貴 氏：トゥービー企画事務所</li> <li>・ 山口 建章 氏：内田・鮫島法律事務所</li> </ul>
<p><b>株式会社田中電気研究所</b> (電子機器製造業)</p> <p>■ 特許取得及び標準規格制定を実現したが、自社のダスト濃度計を普及させていくための道筋が固まっていない</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 自社の知的財産と、ダスト濃度計に関する標準規格をベースとしたブランドコンセプト検討</p> <p>② 検討したコンセプトを魅力的なものにするために、顧客視点と当社視点の整合性を取り、ストーリーを検討</p> <p>③ 顧客にダスト濃度計を知ってもらい、利用してもらうためのブランド体験価値の設計検討を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 武川 憲一 氏： 一般財団法人ブランド・マネージャー認定協会</li> <li>・ 亀山 夏樹 氏：かめやま特許商標事務所</li> <li>・ 石塚 利博 氏： 日本パテントデータサービス株式会社</li> </ul>
<p><b>小柳建設株式会社</b> (建設業)</p> <p>■ 今後想定しているビジネスモデルについて、知財面から手当・準備を十分に検討できていない</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 構想するビジネスモデルに関する知財面での全容把握及び打ち出すキーワード等の検討</p> <p>② ビジネスモデルを実践していく際に必要となる知財面の手当て手法の検討（知財MIX、ライセンス契約、発明発掘方法等）・各論点に対する助言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藪田 安之 氏： 株式会社サーチアンドスバックス 代表取締役</li> <li>・ 池田 清志 氏：池田特許事務所</li> <li>・ 後藤 直之 氏： 弁護士法人内田・鮫島法律事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (11/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>HMTバイオメディカル株式会社</b> (試験装置製造業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 疾患バイオマーカー特許の活用促進</li> <li>■ 他社へのライセンスなども含めた事業化促進検討の掘り下げ</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 血漿中PEA濃度測定受託業務の事業戦略・ビジネスモデルの再構築に対する助言</li> <li>② 特許マップを用いた特許情報調査分析事業への活用といった知財情報活用方策の具体化に向けた助言</li> <li>③ 想定したビジネスモデル展開に向けたアクションプランの策定に対する助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押久保 政彦 氏：押久保政彦国際商標特許事務所（弁理士）</li> <li>・ 櫻田 賢 氏（弁理士・中小企業診断士）</li> <li>・ 松平 竹央 氏（中小企業診断士）</li> <li>・ 吉岡 拓之 氏（弁理士）</li> </ul>
<p><b>株式会社印南製作所</b> (機械製造業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 梱包機ビジネスにおける収益構造の確立のための社内基盤、ビジネスモデル、人材育成の強化策を再構築する</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 再ブランド化へ向けた知財ビジネスを目的とした、労使間意識差の除外やブランドストーリーの共有といった社内基盤の確立</li> <li>② 梱包機ビジネスにおける収益構造の確立に向けた梱包機ビジネスモデルの検討</li> <li>③ 社内人材（知財担当）育成</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押久保 政彦 氏：押久保政彦国際商標特許事務所（弁理士）</li> <li>・ 日比野 美貴氏：トゥービー企画事務所</li> <li>・ 伊藤 祝氏：株式会社アイ・アンド・アソシエイツ</li> </ul>
<p><b>日本特種ボディー株式会社</b> (製造業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の成長に向けた取組みを推進したいが、具体的に何をすべきか分からない</li> <li>■ 将来を見据えて、デザインもこのままで良いのか漠然と疑問</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 生産工程の見える化・標準化の重要性と、見える化による多面的な効果について検討</li> <li>② ブランドの構築とそのベースとなる企業理念について検討し、企業としての方向性を共有</li> <li>③ 組織と社員のベクトルを一致させる社内人事評価制度について目標管理制度の導入を検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田久保 泰夫 氏：マイスター特許事務所</li> <li>・ 小林 洋一 氏：オフィス ユア 代表</li> <li>・ 二階堂 隆 氏：株式会社エルグデザイン</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (12/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>KJケミカルズ株式会社</b> (化学工業)</p> <p>■ 新たな研究開発テーマや製品の企画が社内から出てこない</p> <p>■ 今後も継続的な成長を実現するために、新たな事業の柱が必要</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 新たな研究開発テーマを創出し続けるための情報共有の仕組みや体制の在り方について、専門家が過去の事例を紹介し、今回の知財調査の経営における位置づけを整理</p> <p>② 知財ランドスケープの手法について、専門家が紹介し、その手法を同社製品に当てはめて試行的に調査を実施。さらに、事業戦略に繋げるマイクロマップを活用した手法を紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田久保 泰夫 氏：マイスター特許事務所</li> <li>・ 柳下 彰彦 氏：内田・鮫島法律事務所</li> <li>・ 八角 克夫 氏：八角コンサルティング</li> </ul>
<p><b>ショーダテクトロン株式会社</b> (電機製造業)</p> <p>■ 海外における知財戦略</p> <p>■ 潜在ニーズに対する企画・開発機能の確立</p> <p>■ 社内体制の整備</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 国内・海外の両市場を念頭に知財ミックスと複数の権利行使策を助言</p> <p>② 「インターナル、BtoB、採用」のブランディングが連動することを助言</p> <p>③ 開発・製造・営業・採用などの各種シーンでの自社の強み（知的資産）を認識し、それらがどのように活用できるか議論</p> <p>④ 潜在ニーズへの対応を念頭に、新たなアイデアが生まれるための仕組みづくりについて議論</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神谷 直慈 氏：株式会社IP-Business.pro</li> <li>・ 鈴木 康之 氏：隼あすか法律事務所</li> <li>・ 水野 昌彦 氏：株式会社アイデアルプランズ</li> <li>・ 竹本 如洋 氏：瑛彩知的財産事務所</li> </ul>
<p><b>大静テクノ株式会社</b> (再生資源回収業)</p> <p>■ 残ガス利用事業に関する様々なアイデアを企画・調査・収支シミュレーションしてきているものの、特に直近は、事業実施に至らないケースが続く</p> <p>■ 新事業に割ける自社資源は限定的</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 残ガス活用の法制約条件を整理することを支援</p> <p>② 外部連携を伴う、ニーズ収集や企画、事業運営の在り方について助言</p> <p>③ 外部連携のために、知財ミックスの視点が伴うブランディングの方策を助言</p> <p>④ 連携事業や共同事業に特有のリスクについて助言</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 神谷 直慈 氏：株式会社IP-Business.pro</li> <li>・ 深澤 潔 氏：明立特許事務所</li> <li>・ 坂野 史子 氏：静岡のぞみ法律特許事務所</li> <li>・ 蔭山 尊 氏：株式会社スカラパートナーズ/株式会社ソーシャルスタジオ</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (13/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>妙義プレスウッド株式会社</b> (家具製造業)</p> <p>■ 既存市場の縮小が予想されることから、新しい売上基盤となる新規事業を模索</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 顧客の課題解決をベースとしたサービスのコンセプト検討 ② マーケティング分析及びブランド戦略の策定 ③ 施策実行に必要な人材・資金・ECサイト・知財に関する重要ポイントの明示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏：明和総合特許デザイン事務所</li> <li>・ 浅野 卓 氏：株式会社アグリ創研</li> <li>・ 小林 久祥 氏（中小企業診断士）</li> <li>・ 小澤 歩 氏：有限会社グレイズ</li> </ul>
<p><b>中村製作所株式会社</b> (金属商品製造業)</p> <p>■ これまで下請けとして営業しており、次世代ヒートシンクの販路拡大に対するノウハウに乏しい</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 次世代ヒートシンクの販路拡大のための、ターゲットの明確化 ② パートナシップ構築による、用途展開・販路拡大体制の構築 ③ ブランドアイデンティティの構築による、マーケティング・営業戦略の検討 ④ 自社の優位性を維持・強化させるための知財戦略の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏：明和総合特許デザイン事務所</li> <li>・ 湯上 正信 氏：一般社団法人共創デザイン総合研究所</li> <li>・ 津山 淳二 氏：ブランド・マネージャー認定協会</li> </ul>
<p><b>BionicM株式会社</b> (ロボット製造業)</p> <p>■ 支援開始時にはプロトタイプを構築することはできていたが、市場にフィットしているかは把握できていない</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① ペルソナとそのペルソナにとって重要な価値を明確化 ② 保有しているコア技術及び取得している基本特許を分析し、先行技術への対応方針を設定 ③ 基本特許のライセンス契約締結に係る交渉方針を検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ N.D.</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (14/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><u>株式会社メタジェン</u> (医療研究開発業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <p>■ 全社戦略策定 ■ 商品のマネタイズの検討</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 各事業や開発の関連性とその際に必要な知財をタイムラインに落とし込み、多くの挑戦したいビジネスをロードマップ化 ② 採便キットのライセンスビジネス検討</p>	<p>• N.D.</p>
<p><u>株式会社メトセラ</u> (医療研究開発業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <p>■ 特許性の低い技術及び限定的効果を持つ既存特許への対応</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 協業先と共同開発方針及び権利切り分けの明確化 ② 新規特許出願のアイデア出しとポートフォリオ作成及びその出願スケジュールの策定 ③ 製品保護期間延長対策の検討</p>	<p>• N.D.</p>
<p><u>株式会社京都フュージョニアリング</u> (エネルギー業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <p>■ 特許未保有によって生じた顧客との契約におけるアンバランス解決</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <p>① 顧客との契約交渉条件の洗い出しおよび提案内容の検討 ② 関連技術の特許出願状況確認及び特許出願方針の策定 ③ 知財の守り方に関するアドバイス</p>	<p>• N.D.</p>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (15/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>株式会社ソナス</b> (ITサービス業)</p> <p>■ どの分野で事業化するのかといった市場分析ができていないこともあり、知財を活用した攻めと守りの事業戦略が具体的に立案できていなかった</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 攻めと守りの事業戦略及び知財取得のロードマップ策定</li> <li>② 協業ニーズやソナス技術の見える化・提携候補先との交渉方針の立案</li> <li>③ 従来権利化できないと思い込んでいた技術の権利化可能性の向上や競合技術との差別化や事業競争力につながる発明のポイントの抽出に基づくコア技術の出願戦略構築</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• N.D.</li> </ul>
<p><b>株式会社アナウト</b> (AI開発業)</p> <p>■ 参入障壁構築の戦略策定</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 他社の重要知財に対する法的検討といった競合優位確立のための方策を中心として事業戦略の策定</li> <li>② データ提供を受けるための提供元との共同研究開発契約において適正な契約内容を理解するために、共同研究開発契約の内容を検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• N.D.</li> </ul>
<p><b>株式会社アステック入江</b> (鉄鋼業)</p> <p>■ エシカルゴールドの区分補強検討</p> <p>■ エシカルゴールドのロゴマーク策定</p> <p>■ エシカルゴールドのキャッチコピー策定</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 現場視察、ブランディングの説明、支援方針の共有・確認</li> <li>② 目標の再確認し、過去の販売実績の掘り起こしと見える化</li> <li>③ ロゴの制作について、デザイナーや顧問弁理士とのコミュニケーション・ロゴデザイン案について議論</li> <li>④ 商標範囲について検討・価値証明に関する調査とエシカルゴールドの販売先について議論</li> <li>⑤ 販売を行っていく上で必要となる営業資料と営業先の今後について議論</li> <li>⑥ ロゴの商標申請</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 石坂 昌也 氏：合同会社Design and Management</li> <li>• 大久保 明日奈 氏：株式会社オウルズコンサルティンググループ</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (16/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p><b>株式会社イワタダイナース</b> (飲食業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 差別化戦略の構築と実施、既存商品の改良と新規商品投入</li> <li>■ 事業インフラの支援、既存事業改善と新規業態</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新商品開発に向けて他社事例との比較を検討及び知的資産と知的財産の体系及び具体事例の共有</li> <li>② 他社比較解析の結果深堀・実践計画の検討</li> <li>③ 新規事業の方向性と既存事業の差別化戦略の検討</li> <li>④ 既存事業の差別化戦略について今後の進め方及び知財定着の方策案を共有・新規事業について課題及びリスクマネジメントの共有と知財戦略を確認・支援全体のまとめ</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本多 伸介 氏：本多知財総合事務所</li> <li>・ 池田 治彦 氏：株式会社ライクブルー</li> </ul>
<p><b>AIM株式会社</b> (リサイクル業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジネスモデルの整理</li> <li>■ ブランド戦略の策定</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業別の顧客・提供価値の整理とそれぞれのバリューチェーンにおけるステークホルダーの整理</li> <li>② バリューチェーンのフロー整理・ビジネスモデルキャンバス作成支援・ブランドアイデンティティの言語化支援</li> <li>③ ブランドアイデンティティ、ビジネスモデルキャンバス、ビジネスモデル俯瞰図の3点から方向性の確認・議論</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏：明和総合特許デザイン事務所</li> <li>・ 湯上 正信 氏：一般社団法人共創デザイン総合研究所</li> <li>・ 津山 淳二 氏：株式会社中小企業営業支援</li> </ul>
<p><b>株式会社Kiwi</b> (ITサービス業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジネスモデルの整理</li> <li>■ 関連する契約関係や知財・データの権利処理の課題の整理</li> <li>■ 企業としてのブランディング</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 支援全体方針の共有・協議、特許出願及びブランディングに係る助言</li> <li>② 特許出願明細書及び今後の出願方針に関する助言及びブランディング支援に関する頭出しブランディングに関する支援</li> <li>③ ブランドステイトメントに関する協議及び確認・助言及び保育園等のビジネスモデル及び各関係者への提供価値の確認</li> <li>④ ブランディングの考え方と効果に関するレクチャー・顧客との契約やターゲットングに関する助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 加島 広基 氏：日本橋知的財産総合事務所</li> <li>・ 林 太郎 氏：デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (17/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>株式会社キサヌキ</b> (家具製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ オリジナル製品開発・ブランド化・販売戦略</li> <li>■ キサヌキ(会社名)の商標登録の登録検討</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 伴走支援のビジネス分析テンプレートによる議論・ブランド論に関するインプット</li> <li>② ロゴ商標登録、ビジネスアイデアの検討</li> <li>③ ビジネスアイデアの絞り込みおよびオリジナル商品開発の検討</li> <li>④ 新規事業進捗・現状の課題の確認、今後の伴走のあり方の議論</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 石坂 昌也 氏：合同会社Design and Management</li> <li>・ 井手 康博 氏：ニューワールド株式会社</li> <li>・ 小木 智彦 氏：ソシデア知的財産事務所</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>長崎工業所</b> (金属製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自社競争力の見える化</li> <li>■ 権利化とノウハウの線引き</li> <li>■ ブランド構築</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ビジネスモデルキャンパスの整理を実施</li> <li>② 顧客セグメントと提供価値の重要性について助言</li> <li>③ ベンチマークとなる企業の情報を提供し、出口のイメージを共有・過去に製作した作品のこだわりをヒアリングし、強みの洗い出しを実施</li> <li>④ 強み・差別化ポイントを踏まえたキャッチコピーの検討、まとめ</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近藤 真吾 氏：有限責任監査法人トーマツ</li> <li>・ 松本 秀治 氏：エイト弁理士事務所</li> <li>・ 堀越 敏晴 氏：有限会社シーダブリュエス</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社西日本工業</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業承継に向けて現時点で準備しておくべき事項の整理</li> <li>■ 自社の強みの可視化</li> <li>■ 社内規程等の整備及び継続的管理の仕組み構築</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 事業承継計画と業務分類チャートの共有及び確認、事業承継計画には追加のアクションを、業務分類チャートには文書体系やマニュアルといった社内整備の観点から助言</li> <li>② 強み（知的資産）と知的財産の関係について助言</li> <li>③ 社内規程等の継続的な管理に向けた留意点を助言・知的財産の顕在化と知的財産の創出を促すための助言を提供</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坪内 寛 氏：UniBridge知財事務所</li> <li>・ 毛利 裕之 氏：毛利中小企業診断士事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (18/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>有限会社白洋社</b> (クリーニング業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 知財面での優位性の可視化</li> <li>■ 販売形態の具体化</li> <li>■ 対象システムを活用したサービスのブランド化</li> <li>■ 継続的な知財マネジメントの仕組み構築</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 現場視察、支援全体方針の共有、次回以降の支援に関する意見交換</li> <li>② クリーニングの自動受付サービスをフロー図に整理して共有・クリーニングの自動受付に関する他社特許・他社技術と比較しながら優位性を整理</li> <li>③ 対象システムのパッケージ化についてメリット・デメリットを提示しながら協議・ブランド化の目的/カスタマジャーニーマップを用いて保護すべきブランド化要素を可視化し、認識合わせをおこなった上で協議</li> <li>④ 特許侵害・営業秘密に関するレクチャー、知財権取得の可否等について協議・パッケージ化/ブランド化計画を例示、具体的アクションとスケジュールを助言</li> <li>⑤ 提携店制度の認定メリットや制度構築の手法について議論</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坪内 寛 氏：UniBridge知財事務所</li> <li>・ 上野 健一郎 氏：デジタル化コンサルティング事務所ケンサル</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社Hakobot</b> (ロボット研究開発業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 競合優位性のある技術の特定、特許ポートフォリオ構築</li> <li>■ 共同研究先との契約交渉</li> <li>■ 社内の知財リテラシーの向上</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 現場視察、将来計画とビジネスモデルの確認、コア技術の特定</li> <li>② 営業秘密の管理・アライアンスにおける情報共有・情報流出リスクの対応といったノウハウの整理及び管理方法</li> <li>③ 営業秘密の管理体制の検討、周辺・競合特許の調査</li> <li>④ 営業秘密管理・共同研究契約に関するレクチャー</li> <li>⑤ 支援全体の振り返りとまとめ</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 山本 飛翔 氏：弁護士法人法律事務所 amaneku</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (19/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>青紫蘇農場株式会社</b> (食品製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 抽出技術の改善</li> <li>■ BtoCの販路拡大に向けたブランディング</li> <li>■ 特許出願の戦略</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 課題の深堀と共有、支援方針の合意</li> <li>② 現場を確認したうえで、抽出率改善について協議・ノウハウの確認と特許出願の可否についてのアドバイス</li> <li>③ ブランディングやデザインへのアドバイス</li> <li>④ BtoCのターゲットを具体的に仮説で想定し、ビジネスモデルを検討しつつ、デザインコンセプトなどについての意見出しをしてブラッシュアップ</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 羽立 幸司 氏：知的財産総合事務所 NEXPAT</li> <li>・ 松山 清 氏（福岡工業大学 工学部 環境生命化学科 教授）</li> <li>・ 杉本 美貴 氏（九州大学大学院 芸術工学 研究院 デザインストラテジー部門 准教授）</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>アーテック株式会社</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 今後の建築業界での市場拡大に向けたさらなる認知向上</li> <li>■ 住宅着工件数に依存しない、成長著しいペットマーケットへの用途展開</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 大手製造業のBtoC商品化プロセス事例紹介・ペットマーケットへの用途展開プロダクトの討議</li> <li>② 技術ブランディングの進め方の説明・技術ブランディング検討シートの作成・協議</li> <li>③ ペット関連事業における当社立ち位置の確認</li> <li>④ 「アーテックポリマー」×「xxx」という観点で試作や製品化イメージを検討</li> <li>⑤ コーポレートブランドや技術・製品・サービスに関するブランド化のための知財面での整備、『アーテックポリマー』製造に係るノウハウ管理などの整理</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏：明和総合特許デザイン事務所</li> <li>・ 津山 淳二 氏：株式会社中小企業営業支援</li> <li>・ 堀越 敏晴 氏：有限会社シーダブリュエス</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社アポロジャパン</b> (ITサービス業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 出版業界における提供価値の見える化</li> <li>■ 営業戦略の構築</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 紙＋デジタルによる定量的な効果、ビジネスモデル、金額感の確認・検討・他社特許との差別化の確認</li> <li>② 商品説明、出版社のニーズとのマッチングと販路開拓に向けた、出版社向けの営業資料、初期導入ポイントの検討</li> <li>③ 販路開拓先への商談方法・内容の確認（資金調達、事業シナジーの検討等）</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近藤 真吾 氏：有限責任監査法人トーマツ</li> <li>・ 鈴木 亮久 氏：株式会社角川アスキー総合研究所 ASCII STARTUP</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (20/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>AMI株式会社</b> (医療開発研究業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジネスモデルの検討とスケールアップ</li> <li>■ 競合他社との差別化</li> <li>■ 知財戦略</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ビジネスモデル (米国) の検討</li> <li>② 競合他社との差別化要素 (強み) の検討</li> <li>③ 米国ビジネスモデルの精緻化・超聴診器の価値の言語化・強みを活かした米国ビジネスモデルを前提とした知財検討</li> <li>④ 製品デザインに関する検討 (Looks likeプロト、Feels likeプロト、Workslikeプロト等のタイプを分けた検証等)</li> <li>⑤ 知財に関する深掘り検討 (ノウハウ、データ管理も含む)</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 池野 文昭 氏：スタンフォード大学 主任研究員</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社九建</b> (建設業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「一次顧客への提供価値」と「一次顧客から二次顧客への提供価値」の見える化</li> <li>■ 「自社の強み」を見える化と共有化の仕組構築</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各課題の深堀ヒアリング及び助言</li> <li>② FC展開スキーム・アイデア提案制度の課題と留意点</li> <li>③ 一次顧客 (FC加盟店) に向けた支援企業の強みの言語化・二次顧客 (官公庁、商業施設) にとってのメリットの言語化</li> <li>④ FC加盟店に対しての「ロゴ使用ガイドライン」の作成</li> <li>⑤ FC加盟店の管理・監督を適切に実施するための体制図の作成</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坪内 寛 氏：UniBridge 知財事務所</li> <li>・ 毛利 裕之 氏：毛利中小企業診断士事務所</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>久保工業株式会社</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 権利消滅した既存技術も含め、自社の強み領域の見える化と共有</li> </ul>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #008000; color: white; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 顧客ニーズとの合致の確認、競合との比較優位の検討</li> <li>② 出願権利化と営業秘密管理の線引きの協議</li> <li>③ ノウハウを活用したビジネスと新規特許出願の検討といった事業戦略ブラッシュアップ及び知財戦略ブラッシュアップ</li> <li>④ ベトナムにおける事業戦略の確認</li> <li>⑤ 海外におけるブランドイメージ構築に向けた商標登録・商標戦略の検討</li> <li>⑥ 技術開発要素を含むロードマップの検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近藤 真吾 氏：有限責任監査法人トーマツ</li> <li>・ 松本 秀治 氏：エイト弁理士事務所</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

## 知財伴走支援事例\_調査結果 (21/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>水研テック株式会社</b> (設備工事業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 独自技術である漏水調査技術の競争力強化と営業秘密管理</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 漏水調査のニーズ分析：顧客ニーズ・特許内容の構成要素の確認</li> <li>② 目指す知財戦略のイメージ共有：出願権利内容の分析と情報漏洩を防止するための、営業秘密管理の線引きと構成要件の協議</li> <li>③ 知財を活かすための独自技術の知財戦略と競争力分析・協同事業を行う為に必要な特許の使用範囲、ノウハウ管理に関する協議</li> <li>④ その他事業戦略のブラッシュアップ及び営業秘密管理体制に関する協議</li> <li>⑤ 事業戦略と知財戦略の整合性検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近藤 真吾 氏：有限責任監査法人トーマツ</li> <li>・ 松本 秀治 氏：エイト弁理士事務所</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社SUNAO製薬</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #0070c0;"/> <p>■ 海外展開についてのビジネス全般の知識・知見を得ること</p> <p>■ 組織的にさらにアイデア出しの仕組みを作ること</p>	<p style="text-align: right;"><span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #0070c0; padding: 2px;">ブ</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 支援の全体方針の意識合わせ：課題の深堀と共有、支援方針の合意</li> <li>② 中国でビジネス展開する際の注意点</li> <li>③ 既存の商品企画の仕組みや事例を確認しつつ、今後の機能性食品等も踏まえ、特許情報をアイデア出しに活用する方向で、既存の仕組みにどのように入れ込むかなどを検討</li> <li>④ 知財を組織にうまく取り入れた成功事例の紹介・越境EC/中国輸出の成功例や失敗例の紹介（食品・サプリ・化粧品）・中国における知財関係の事例紹介</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 羽立 幸司 氏：知的財産総合事務所 NEXPAT</li> <li>・ 田中 年一 氏：匠新（ジャンシン）</li> <li>・ 陸 洋森 氏：IP FORWARD模倣対策部／ビジネスサポート部部長</li> <li>・ 唐 晨杰 氏：株式会社lojus海外プロデューサー</li> </ul>

# 知財伴走支援の個別事例について、 支援先の課題・支援内容・支援体制を取りまとめています

- 戦 知財戦略策定支援
- 活 知財活用支援
- 教 知財教育・啓発支援
- ブ ブランド戦略策定支援

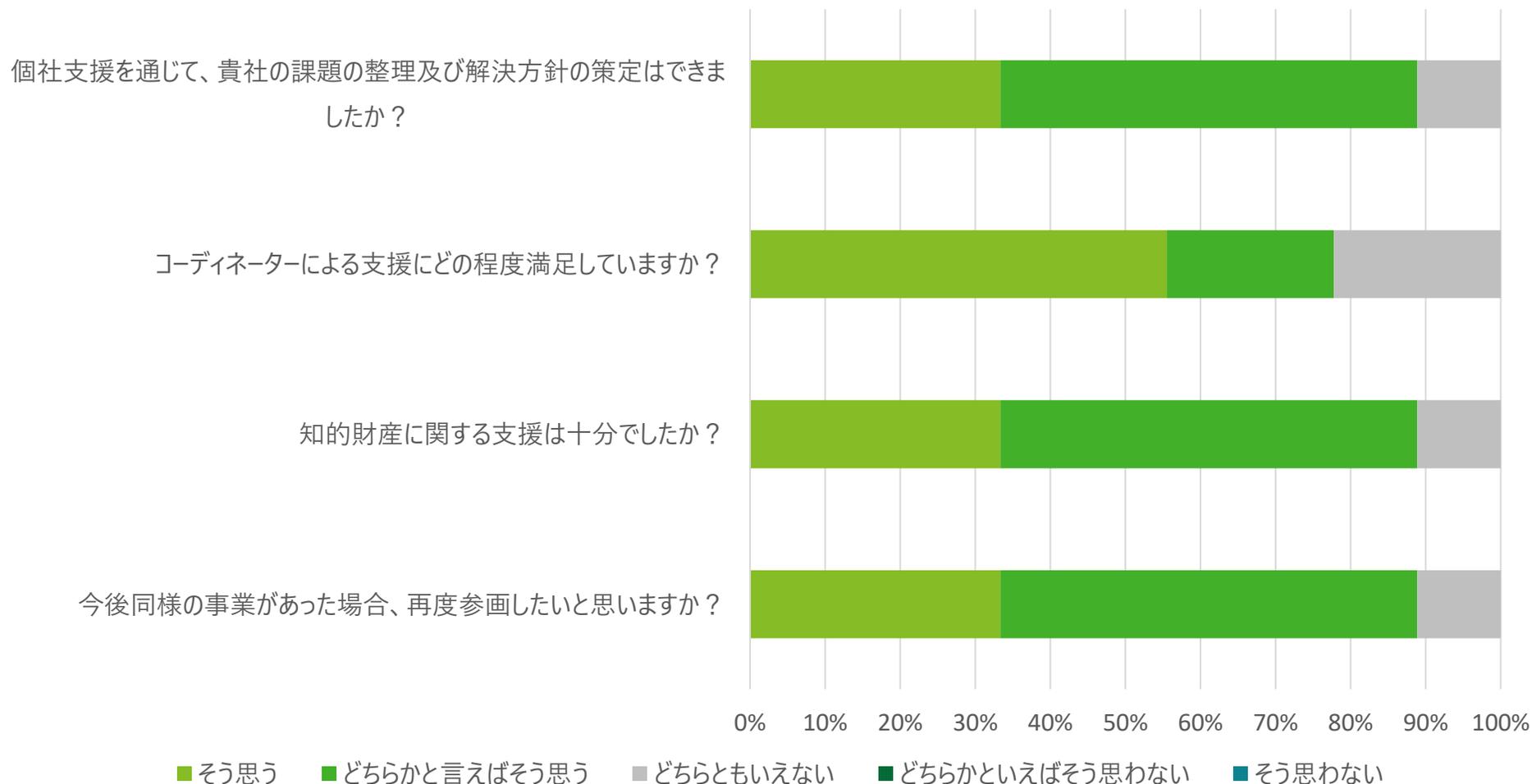
## 知財伴走支援事例\_調査結果 (22/22)

支援先企業 (課題)	支援内容	支援体制
<p style="text-align: center;"><b>株式会社ワン・ステップ</b> (玩具製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自社に開発部隊を有しない弱点をカバーしつつ新商品を開発する体制の構築</li> <li>■ 社内に知財人材がない状況下での企業・大学等との協働による新商品の開発</li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新商品に向けたヒヤリングや開発の知財活動支援内容の再検討といった現状確認</li> <li>② 特許調査と社内提案・成功共有制度への助言</li> <li>③ 他者との協働による新商品開発への助言</li> <li>④ 新商品開発フローに沿った検討及び特許権侵害に関する助言</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坪内 寛 氏：UniBridge 知財事務所</li> <li>・ 橋本 和彦 氏：株式会社TLO京都</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>株式会社トライテック</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 参入戦略、販売戦略、販路開拓</li> <li>■ 医療機器の薬事対応</li> <li>■ 知財戦略</li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 上市スケジュール及び仕入、開発、製造に関する助言</li> <li>② 競合製品との比較検討・ビジネスモデルの検討</li> <li>③ マーケティング戦略、製品の差別化要素の確認</li> <li>④ 薬事承認の手续とロードマップの検討</li> <li>⑤ 特許調査と無償サンプル提供の対応に関するアドバイス及び今後の開発課題と対策に関する検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小林 誠 氏：株式会社シクロ・ハイジア</li> <li>・ 池野 文昭 氏：スタンフォード大学 主任研究員</li> <li>・ 桜井 公美 氏：プレパートナー株式会社</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>吉田刃物株式会社</b> (製造業)</p> <hr style="border-top: 1px dashed #000;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビジネスモデルの整理</li> <li>■ ブランド管理マニュアルの策定</li> </ul>	<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">戦</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">活</span> <span style="background-color: #92d050; padding: 2px;">教</span> <span style="background-color: #4f81bd; padding: 2px;">ブ</span> </div> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 製品ラインナップ・ブランドの状況把握・ビジネスモデル整理</li> <li>② ブランド管理に向けた現状把握・整理、競合分析</li> <li>③ ブランド管理マニュアル作成およびインナーブランディング</li> <li>④ ブランド管理マニュアル作成支援</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤掛 宗則 氏： 明和総合特許デザイン事務所</li> <li>・ 津山 淳二 氏：株式会社中小企業営業支援</li> <li>・ 堀越 敏晴 氏：有限会社シーダブリュエス</li> </ul>

# アンケートとりまとめ結果（概要版）

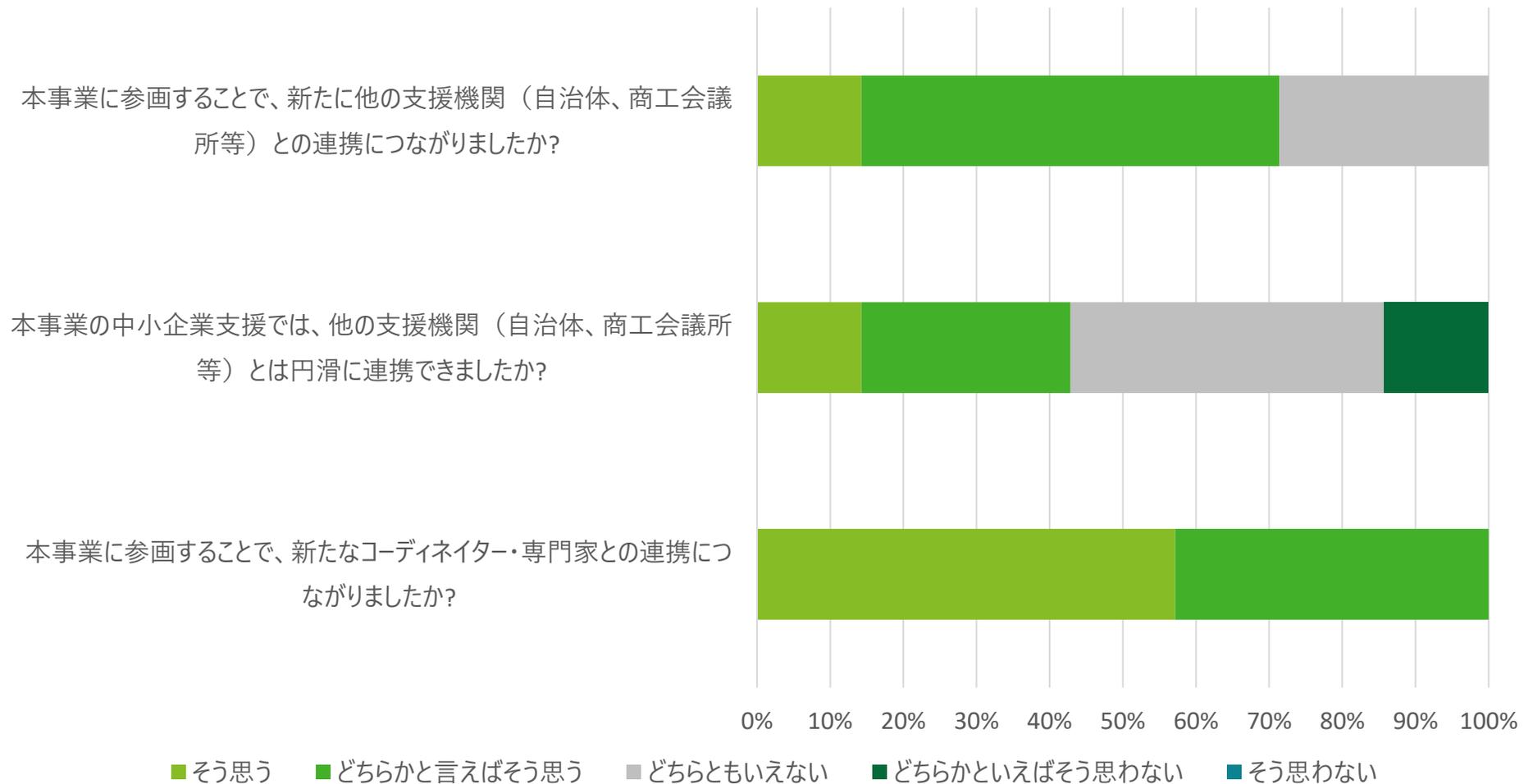
# 個社支援を受けた中小企業からは概ね満足の回答が得られています

## 中小企業向けアンケート結果



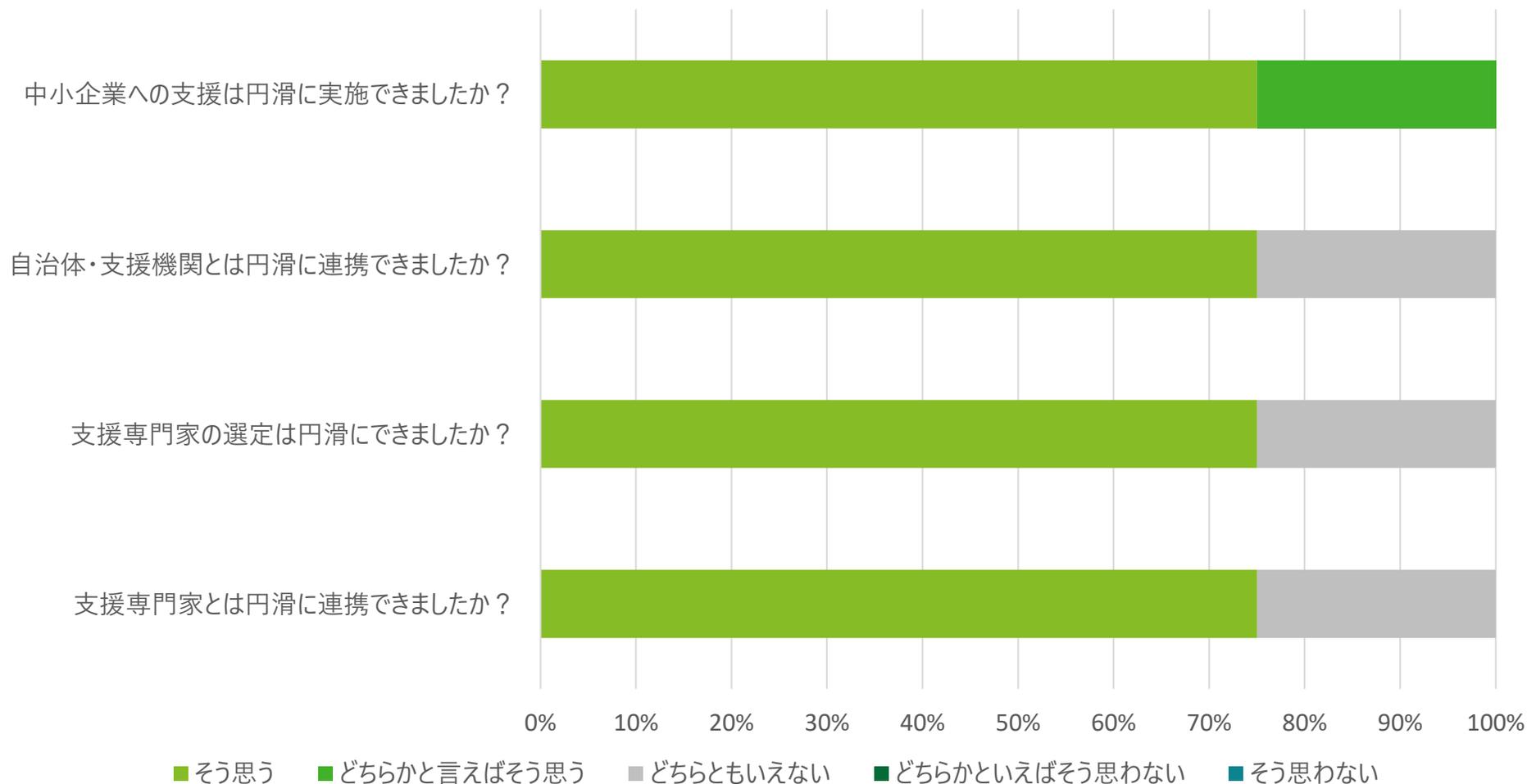
# 自治体・支援機関のアンケート結果を見ると、他の支援機関と新たな連携関係の構築につながったものの、円滑な連携関係構築にまでは至っていないように見受けられます

## 自治体・支援機関向けアンケート結果



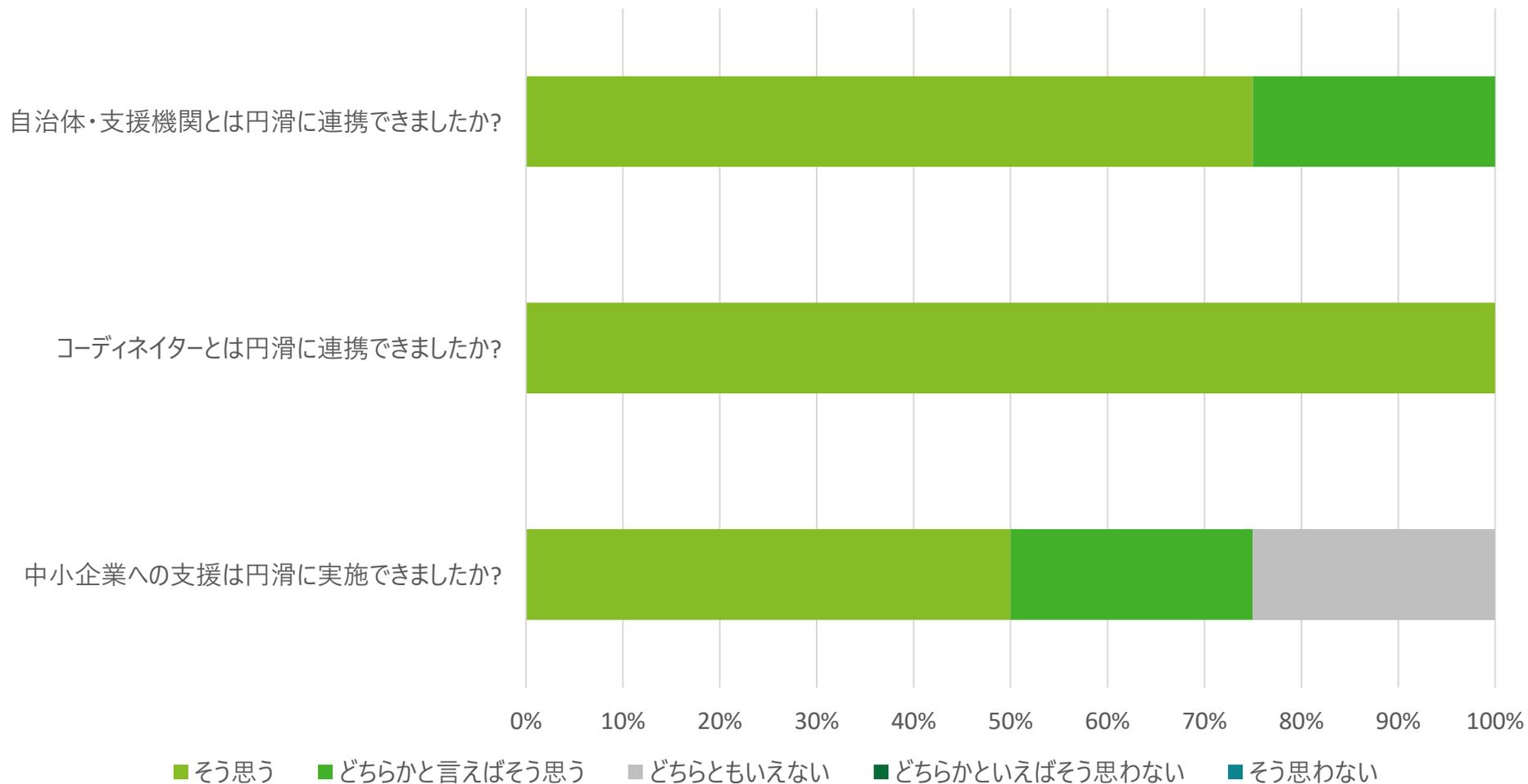
コーディネーターからは中小企業、自治体・支援機関、支援専門家と概ね円滑に連携できたとの回答を得ています。

### コーディネーター向けアンケート結果



# 支援専門家からは自治体・支援機関やコーディネーターとは円滑に連携でき、かつ、中小企業への支援も円滑に実施できたとの回答が得られています

## 支援専門家向けアンケート結果

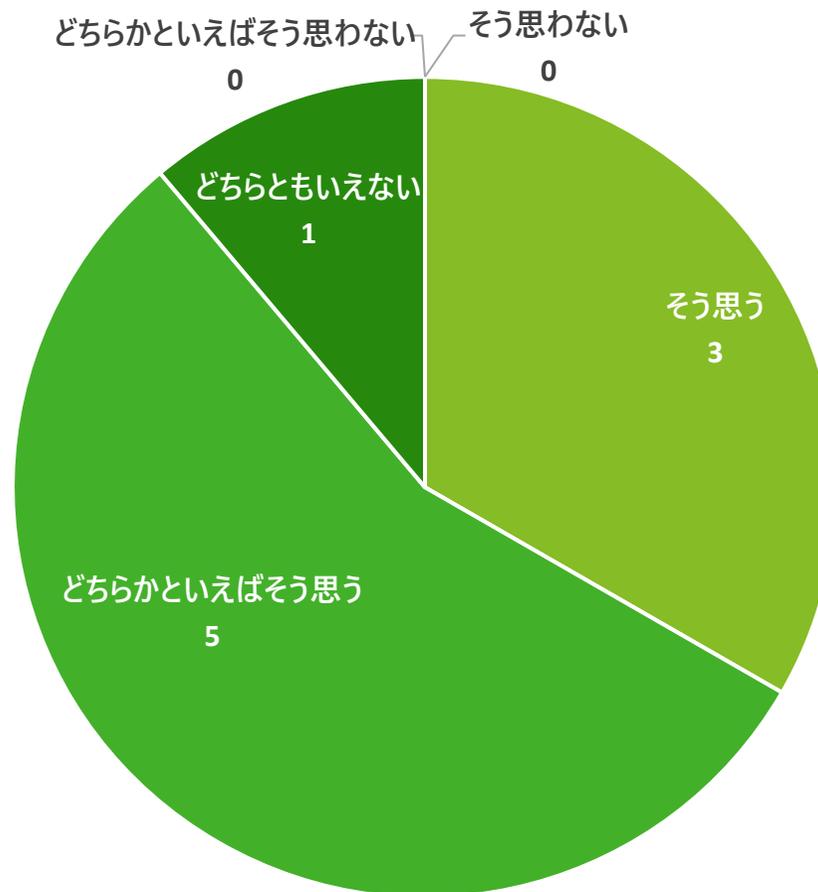


# アンケートとりまとめ結果（詳細版）

# 中小企業向け（N=9）

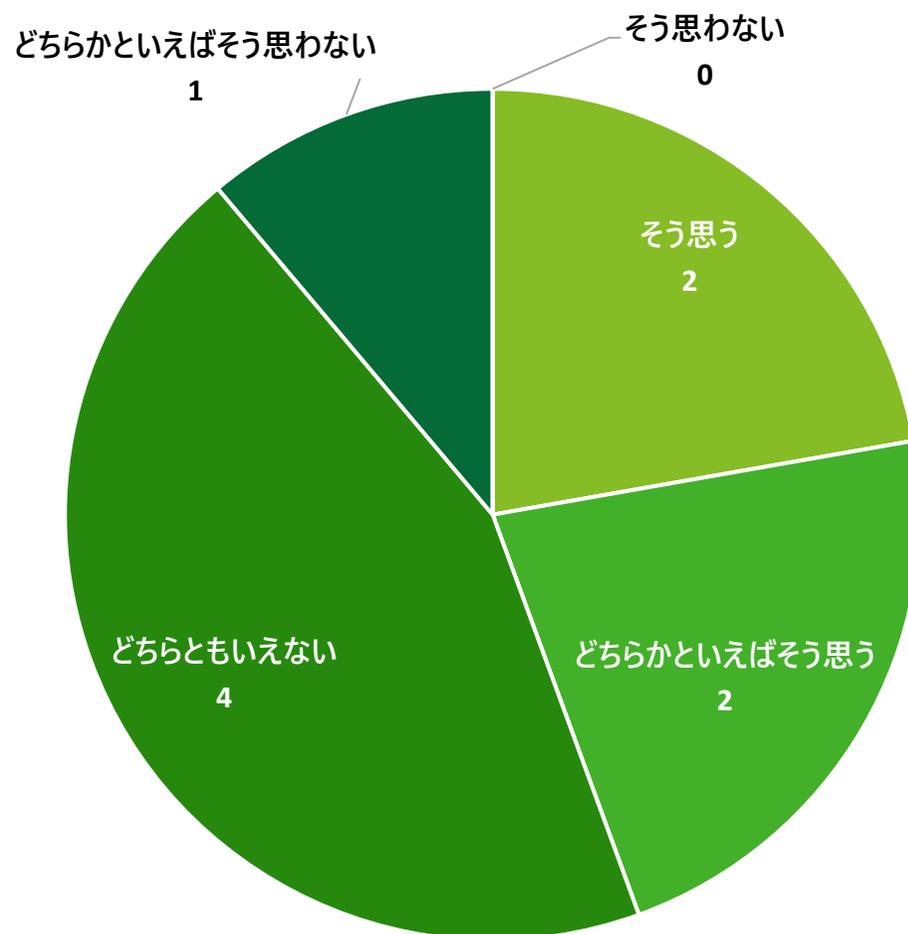
## 中小企業向けアンケート結果 (1/13)

個社支援を通して、貴社の課題の整理及び解決方針の策定はできましたか？



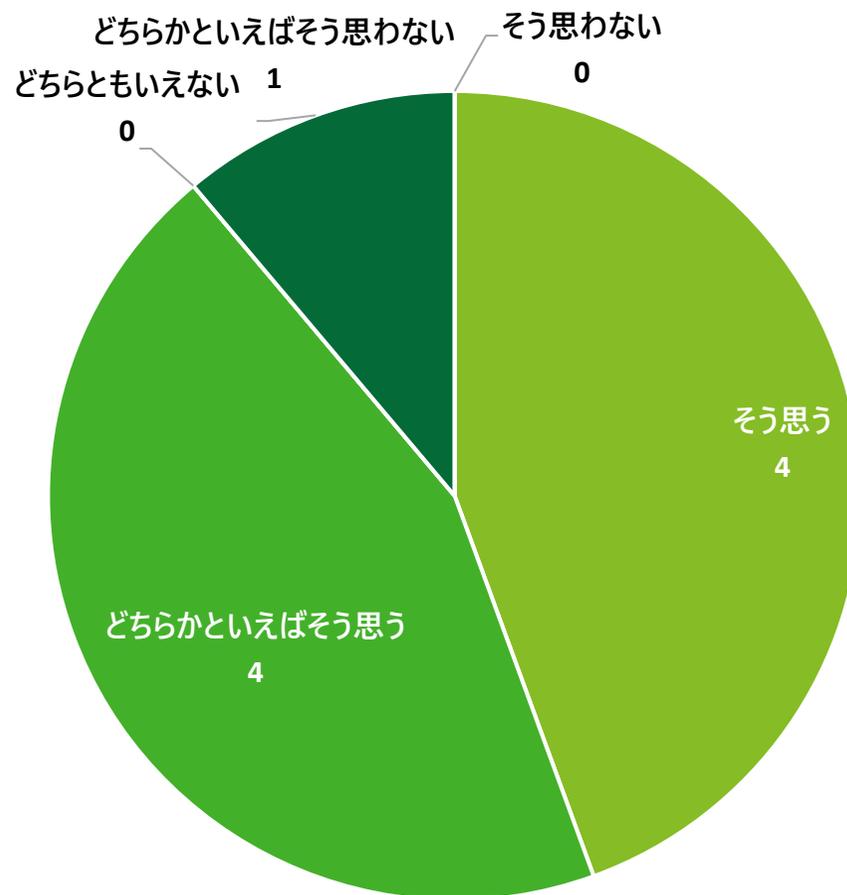
## 中小企業向けアンケート結果 (2/13)

個社支援を通して、貴社の課題は解決されましたか?



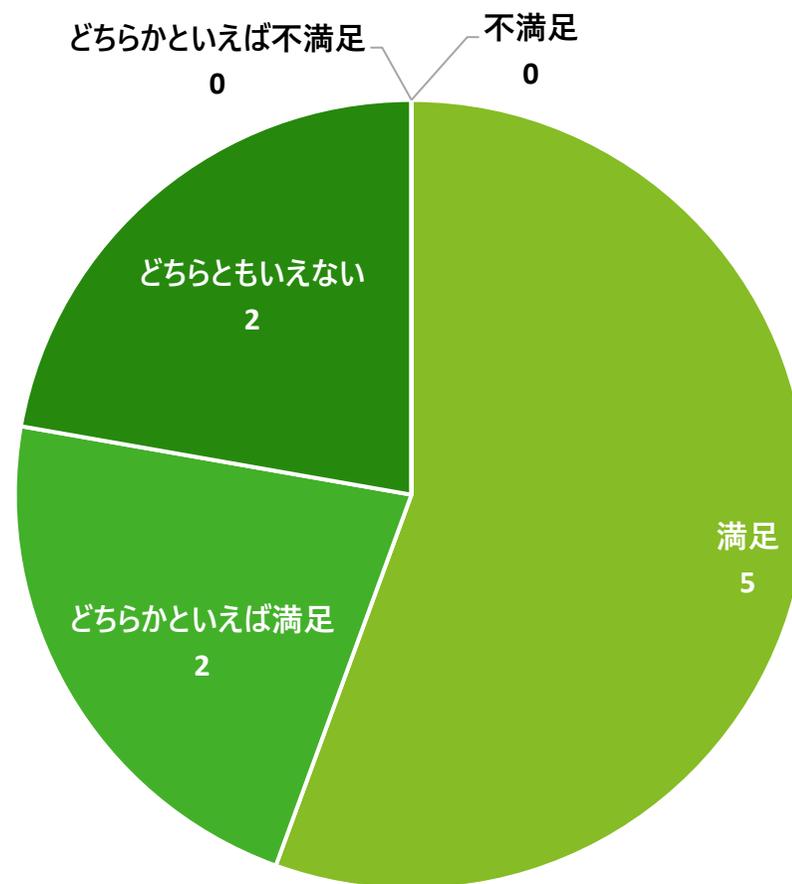
## 中小企業向けアンケート結果 (3/13)

貴社の課題に即したコーディネーターが招集されましたか？



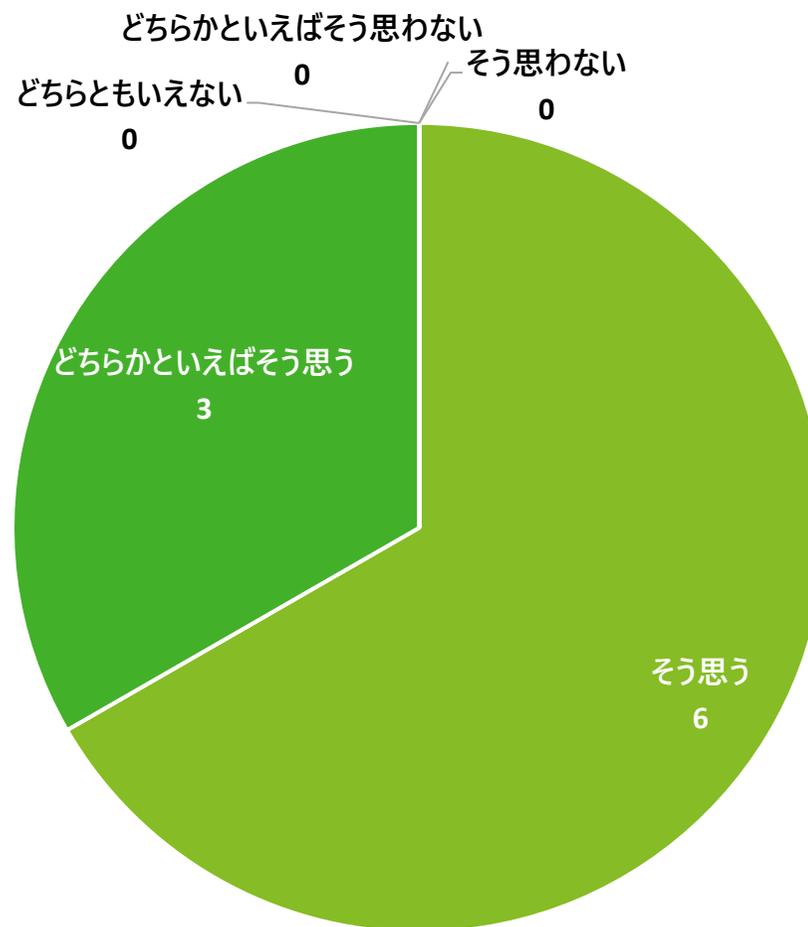
## 中小企業向けアンケート結果 (4/13)

コーディネーターによる支援にどの程度満足していますか？



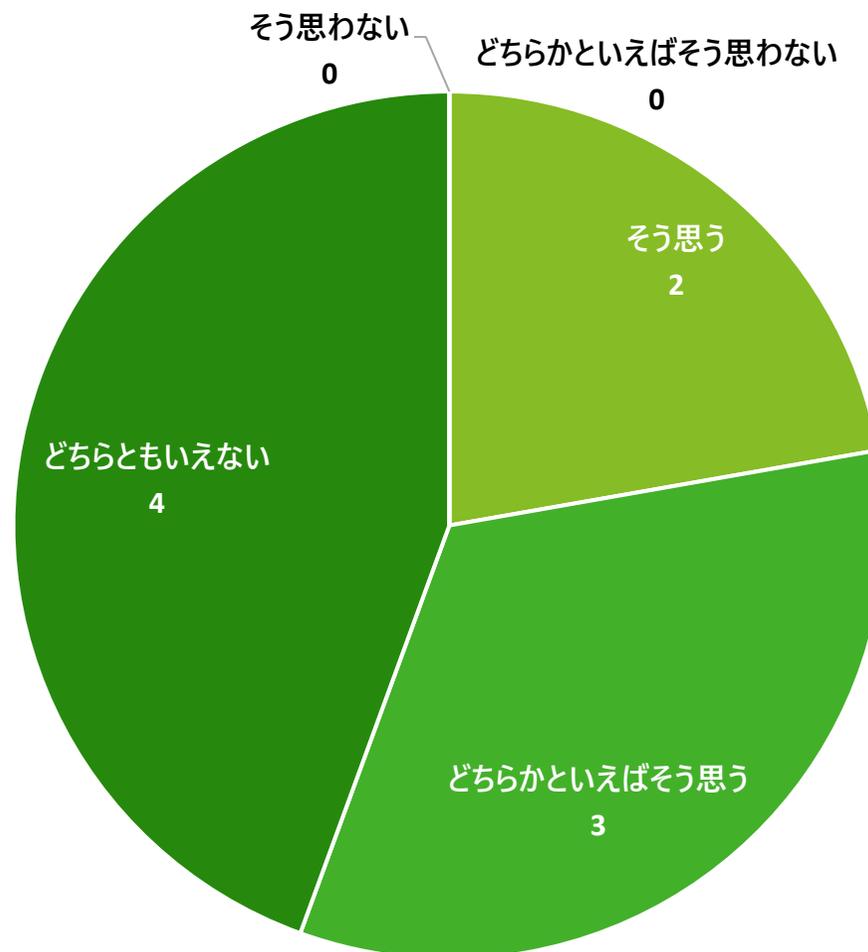
## 中小企業向けアンケート結果 (5/13)

コーディネーターとは今後も連携関係を継続したいですか？



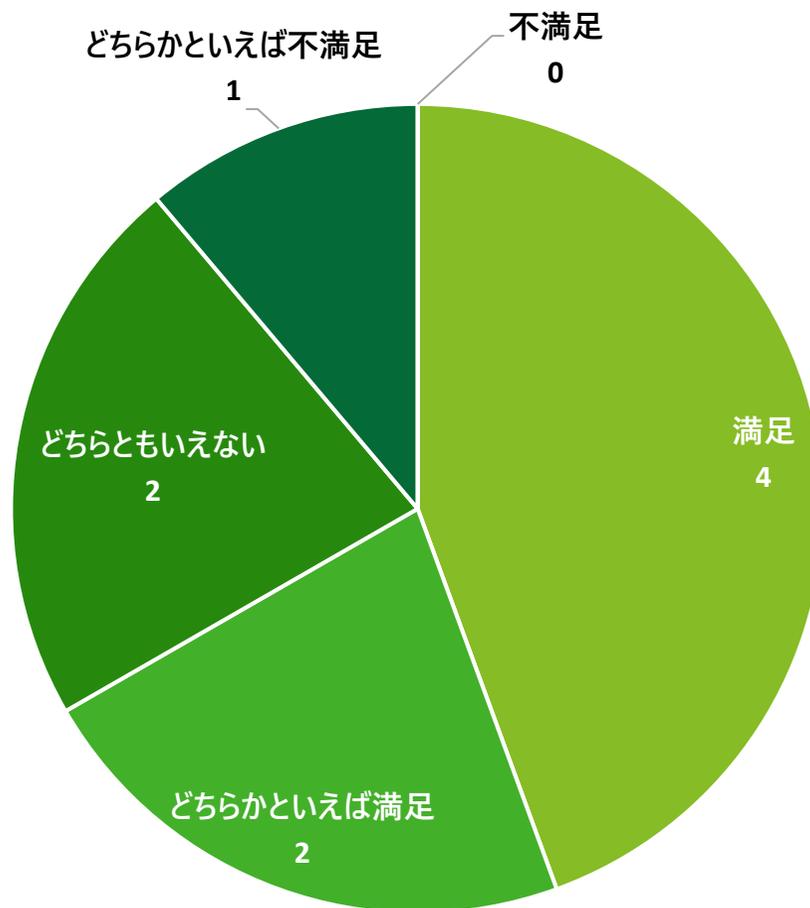
## 中小企業向けアンケート結果 (6/13)

企業の課題に即した支援専門家が招集されましたか?



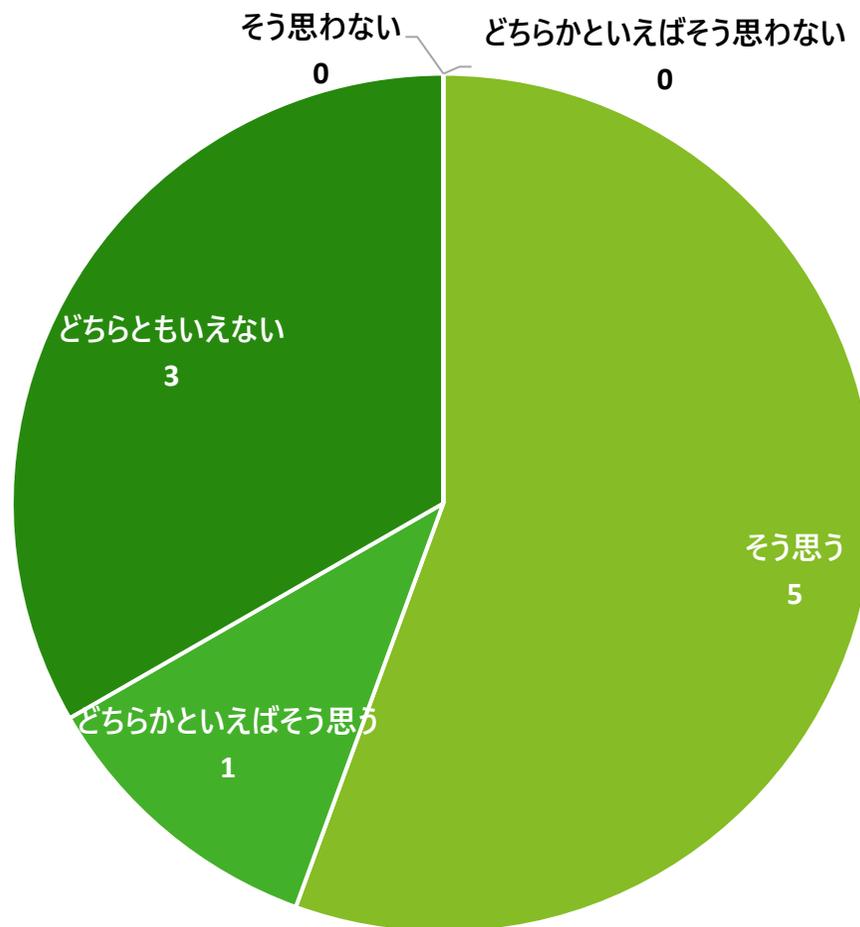
## 中小企業向けアンケート結果 (7/13)

支援専門家による支援にどの程度満足していますか？



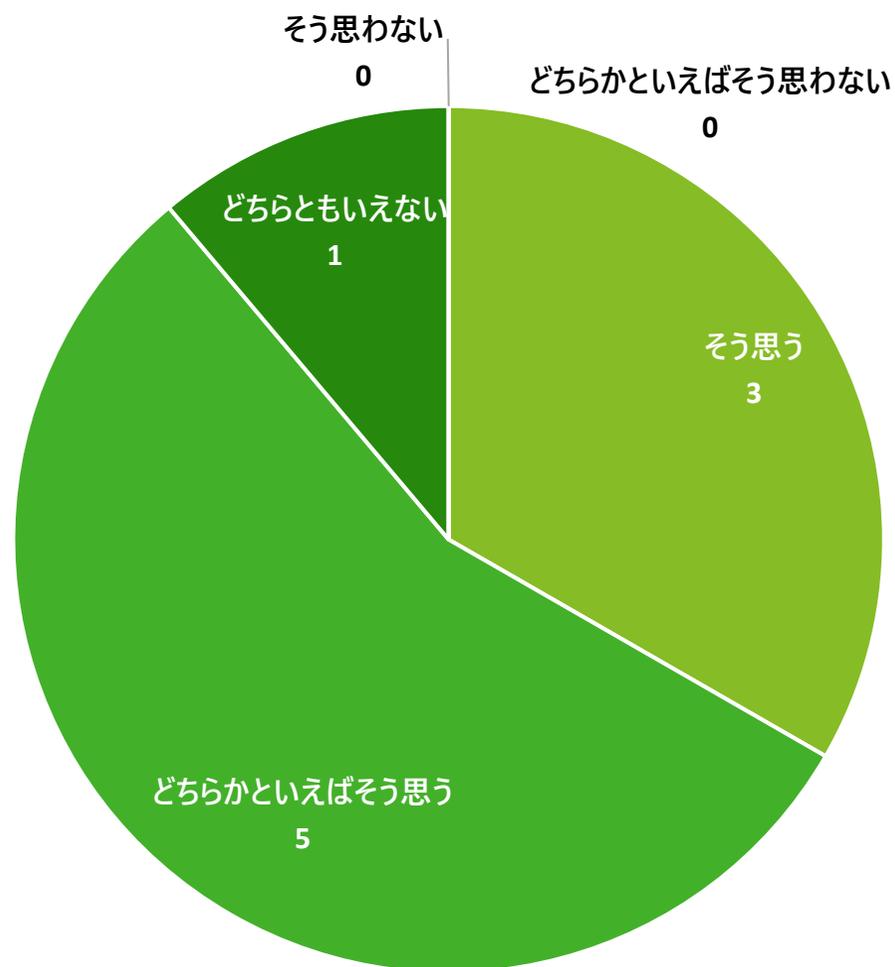
## 中小企業向けアンケート結果 (8/13)

支援専門家とは今後も連携関係を継続したいですか？



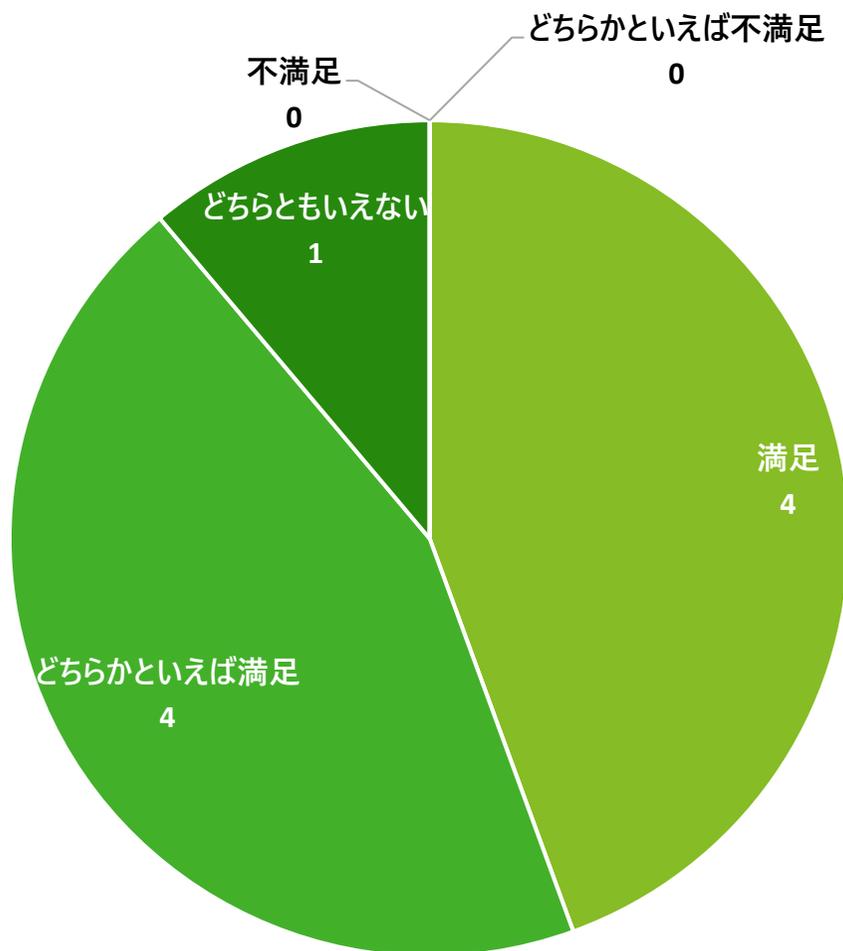
## 中小企業向けアンケート結果 (9/13)

知的財産に関する支援は十分でしたか?



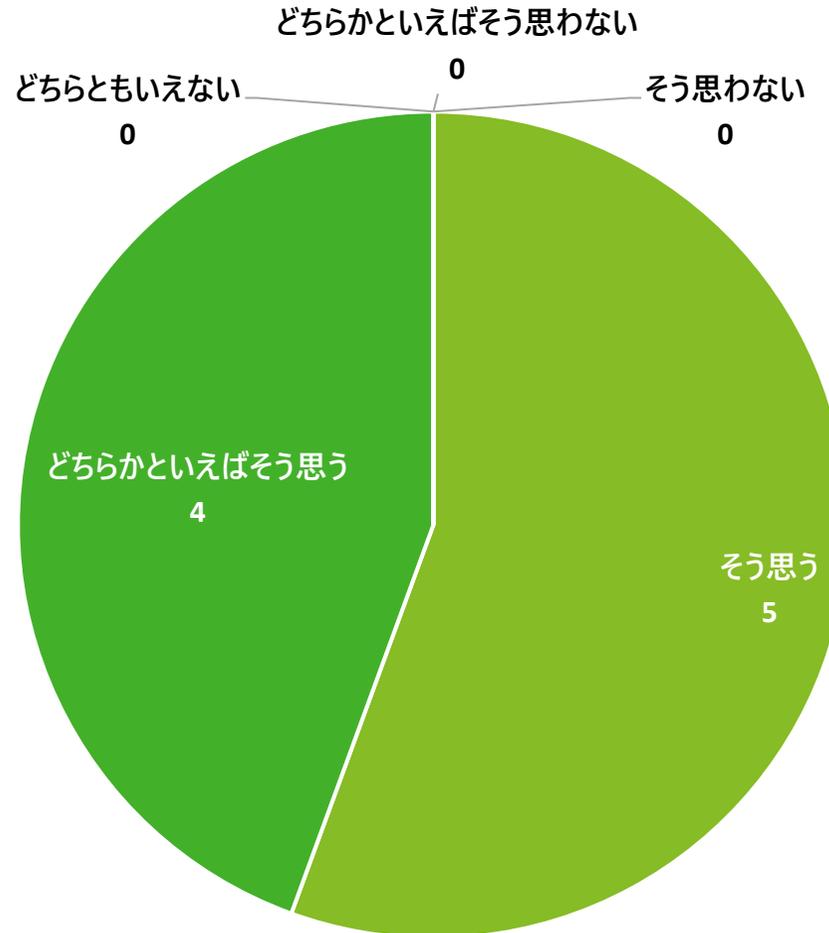
## 中小企業向けアンケート結果 (10/13)

個社支援の全体的な満足度を教えてください?



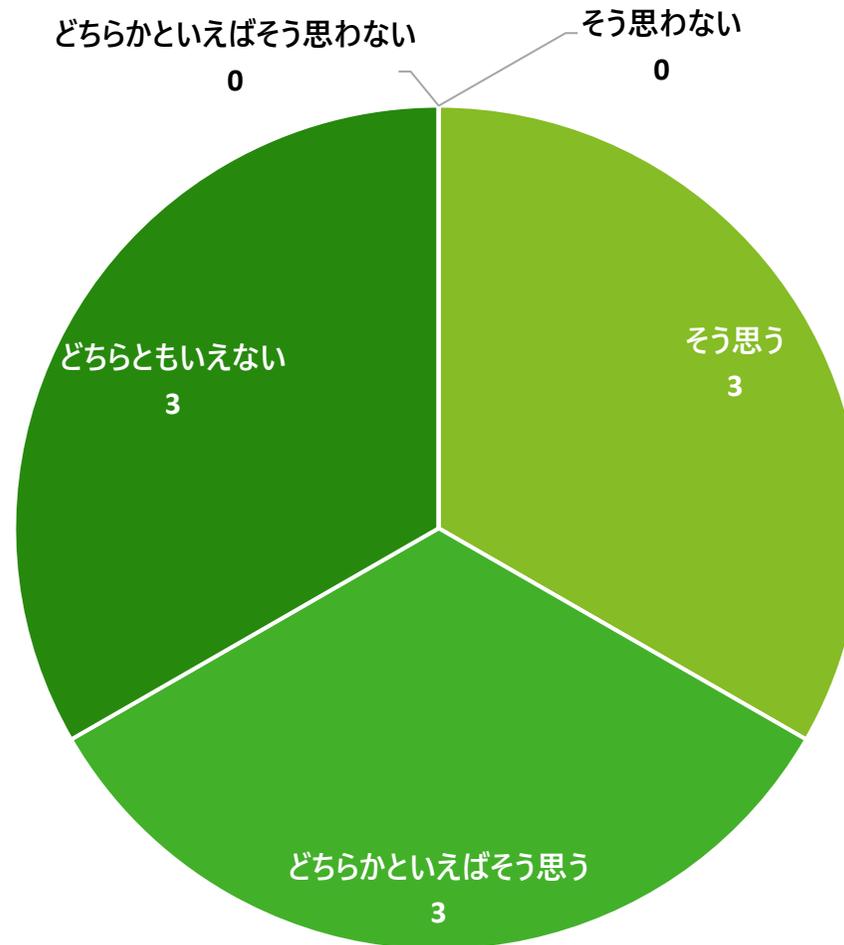
## 中小企業向けアンケート結果 (11/13)

本事業（イベント、個社支援）への参加を通して、新たな気づきは得られましたか。もしくは取組が改善されましたか？



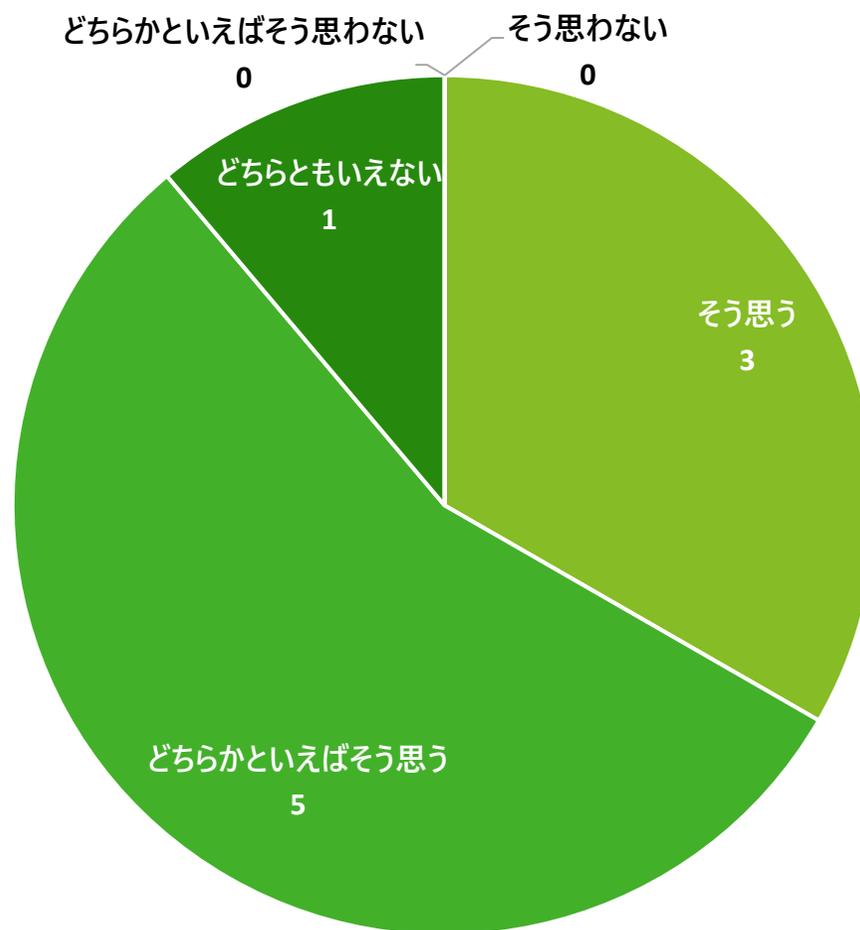
## 中小企業向けアンケート結果 (12/13)

本事業（イベント、個社支援）への参加を通して、新しい製品やサービスの開発につながりましたか？



## 中小企業向けアンケート結果 (13/13)

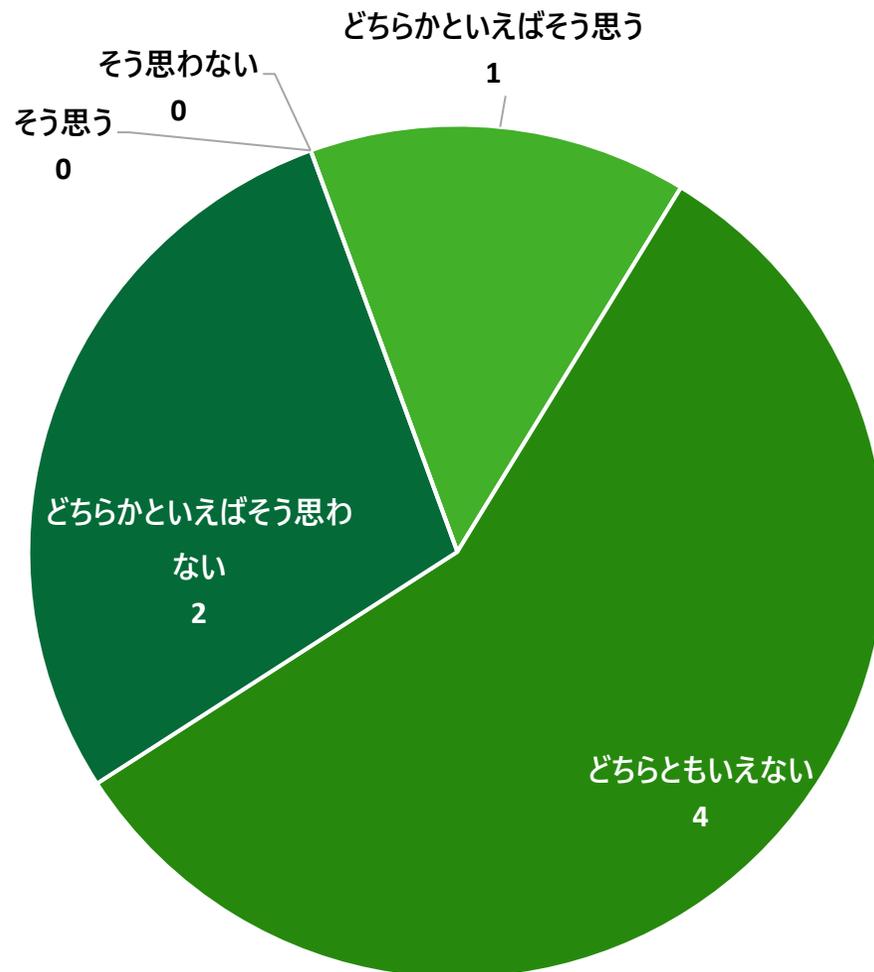
今後同様の事業があった場合、再度参画したいと思いますか？



## 自治体・支援機関向け（N=7）

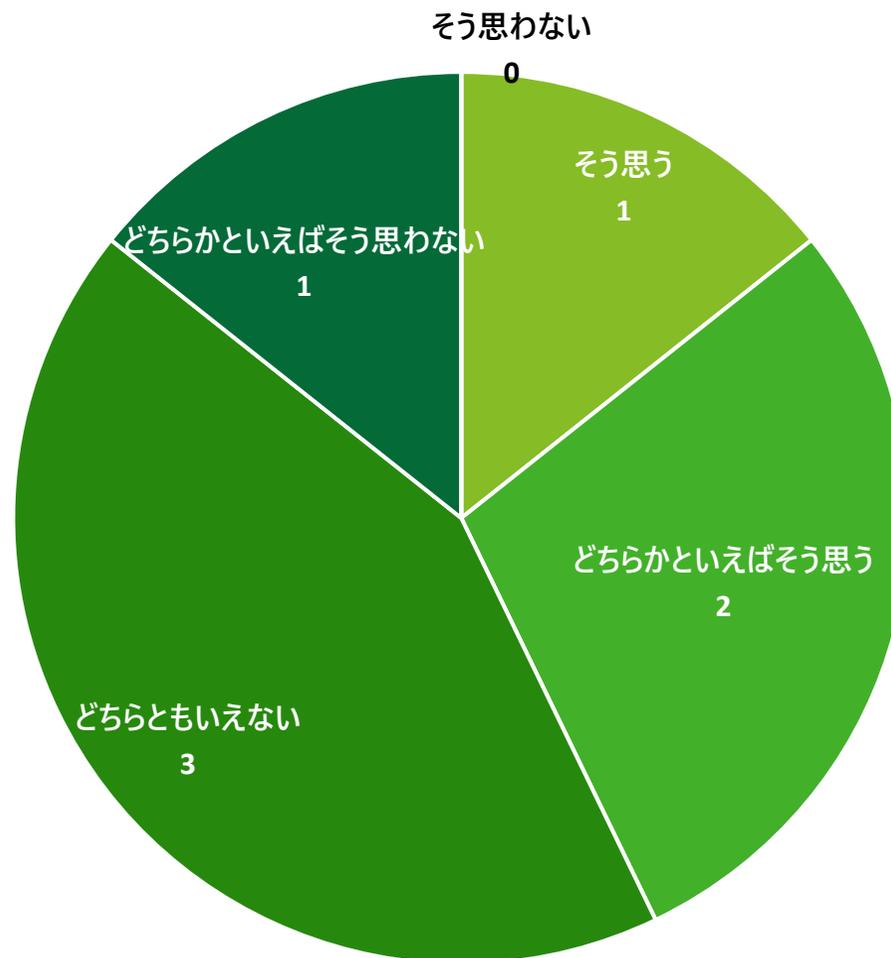
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (1/10)

本事業に参加することで、新たに他の支援機関（自治体、商工会議所等）との連携につながりましたか？



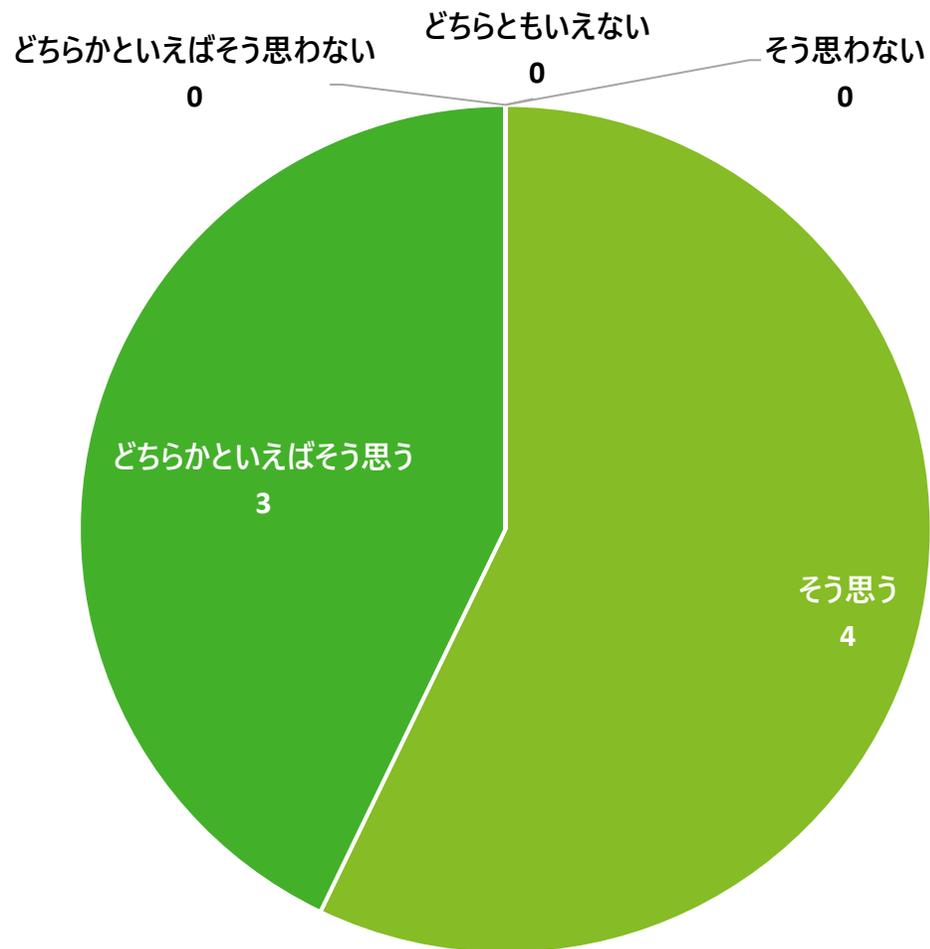
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (2/10)

本事業の中小企業支援では、他の支援機関（自治体、商工会議所等）とは円滑に連携できましたか？



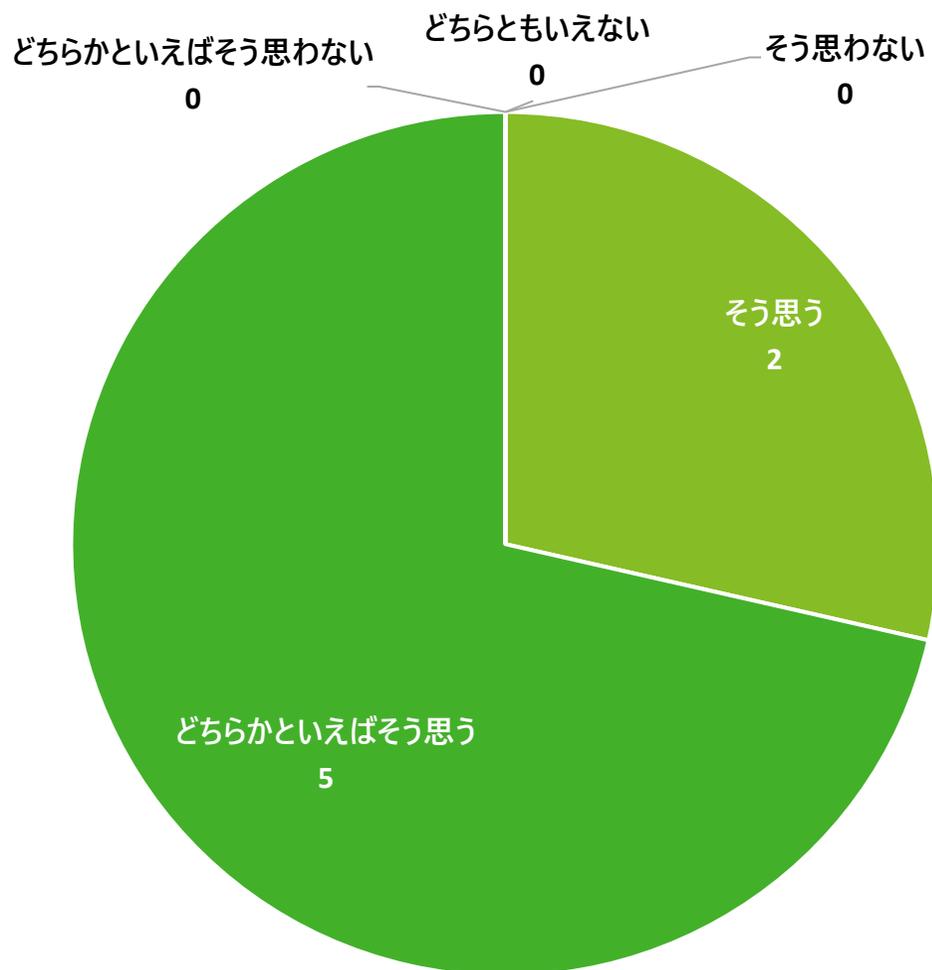
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (3/10)

本事業に参加することで、新たなコーディネーター・専門家との連携につながりましたか？



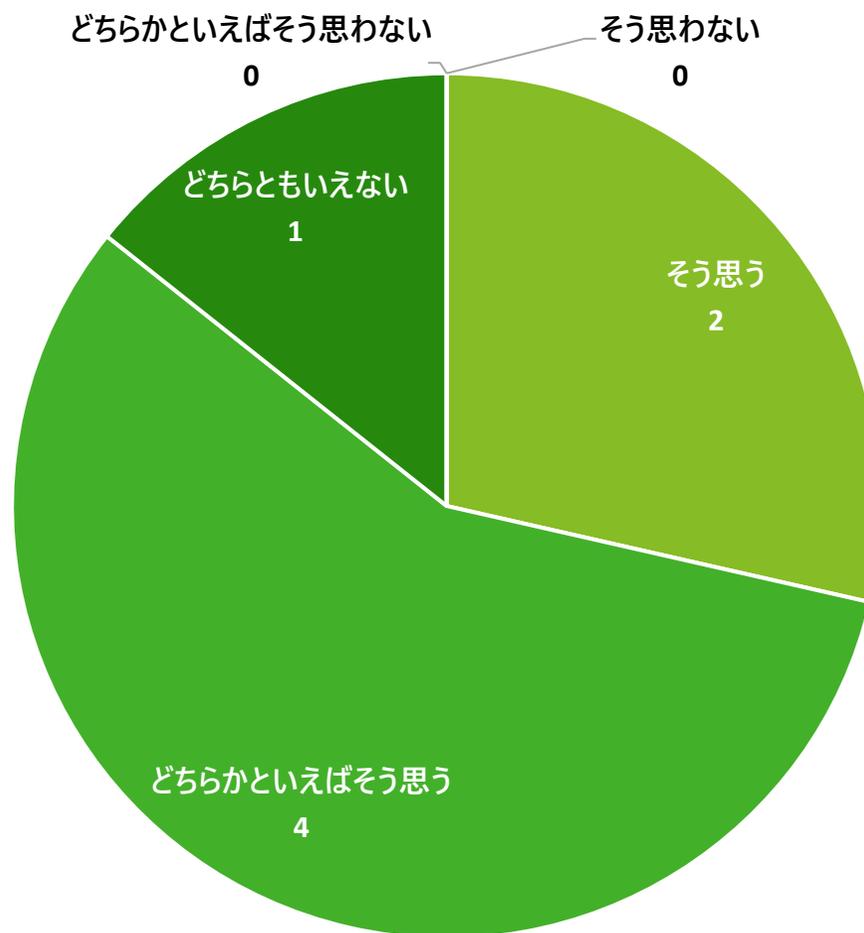
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (4/10)

コーディネーターとは円滑に連携できましたか?



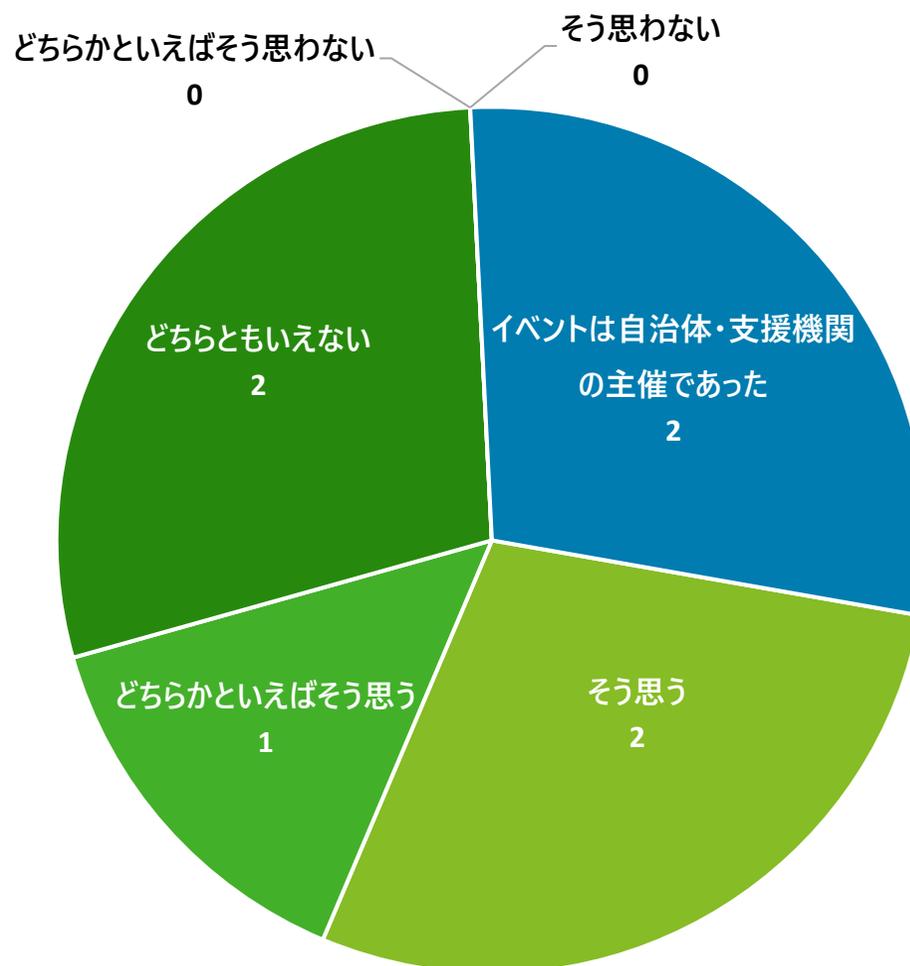
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (5/10)

支援専門家とは円滑に連携できましたか?



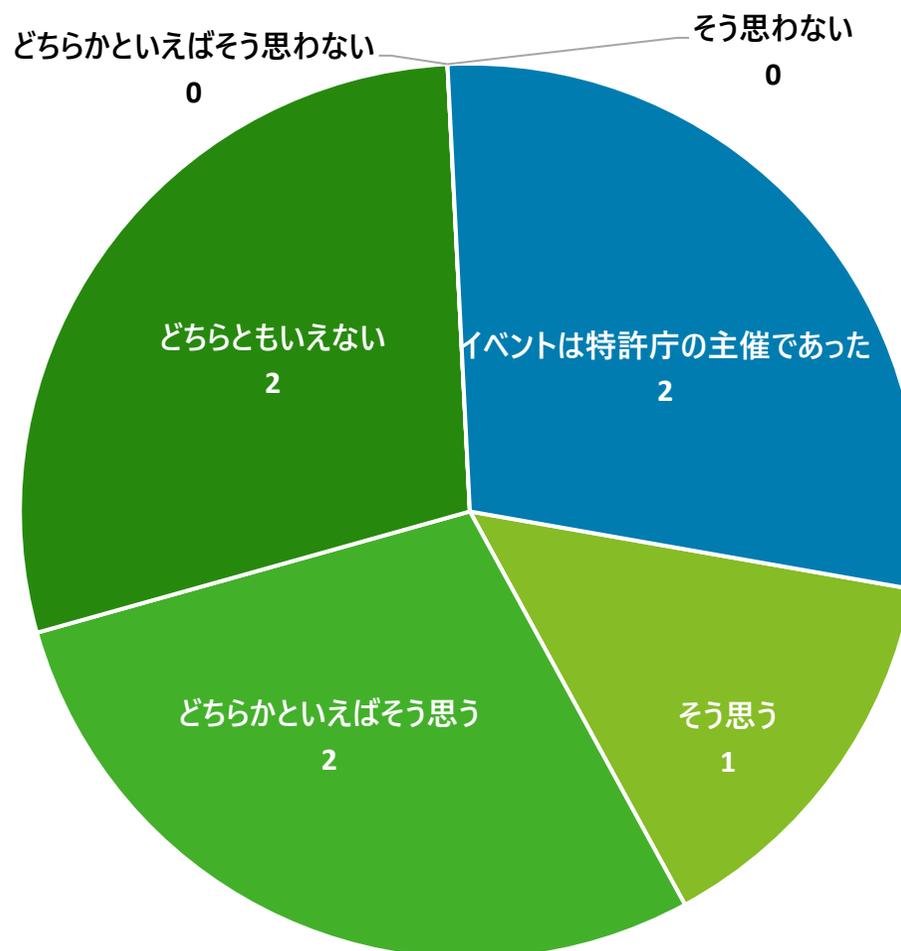
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (6/10)

(イベントが特許庁主催であった場合) 本事業におけるイベントは貴自治体・機関の期待に添った内容でしたか?



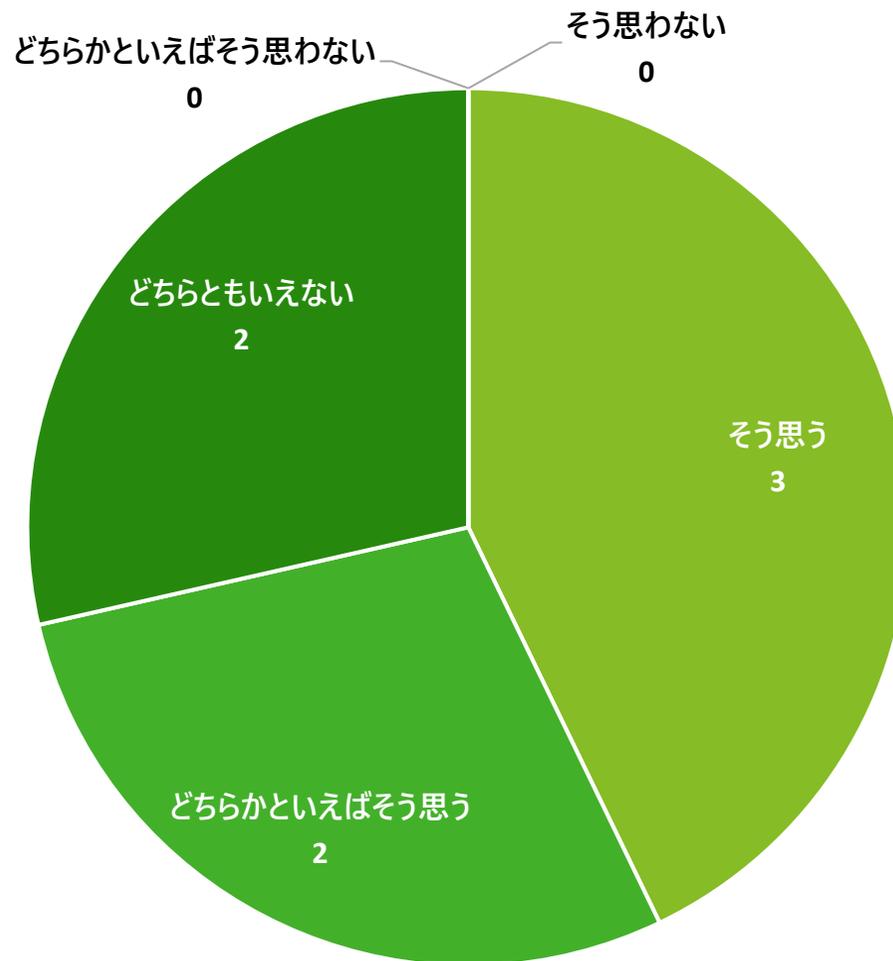
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (7/10)

(イベントが自治体・支援機関の主催であった場合)  
本事業に参加することで、貴自治体・機関のイベント  
は充実した内容となりましたか?



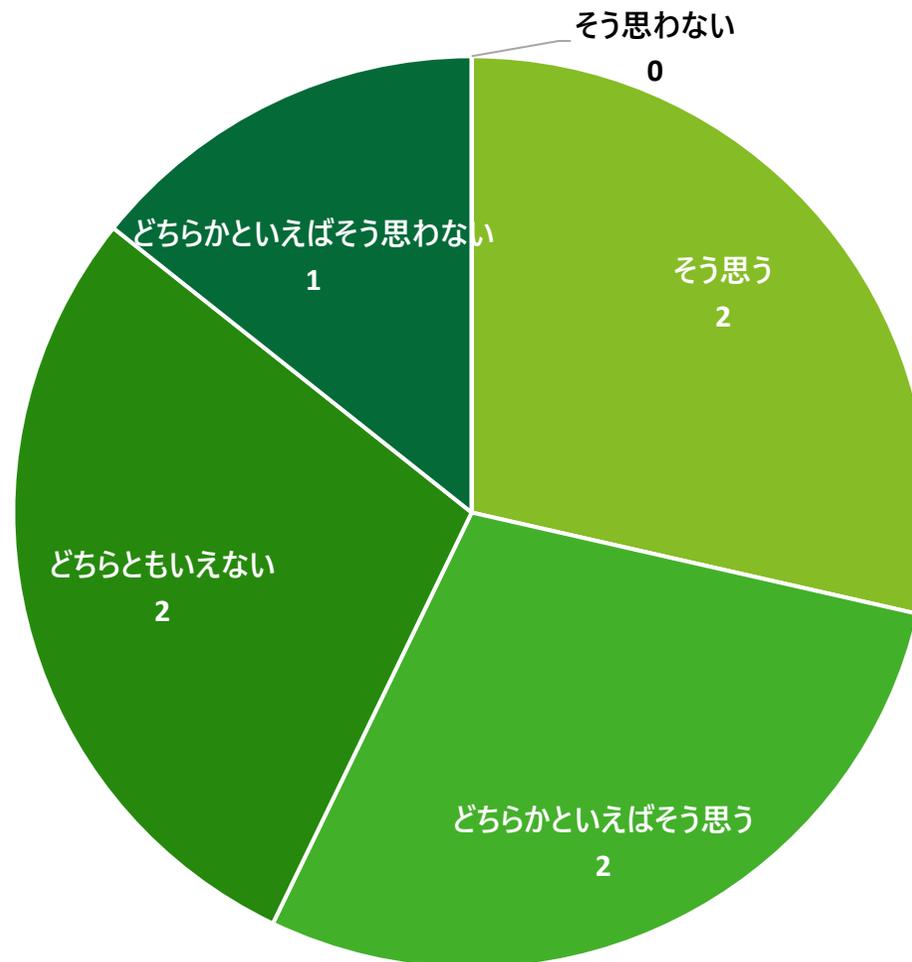
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (8/10)

中小企業への支援は貴自治体・機関の期待に添った内容でしたか?



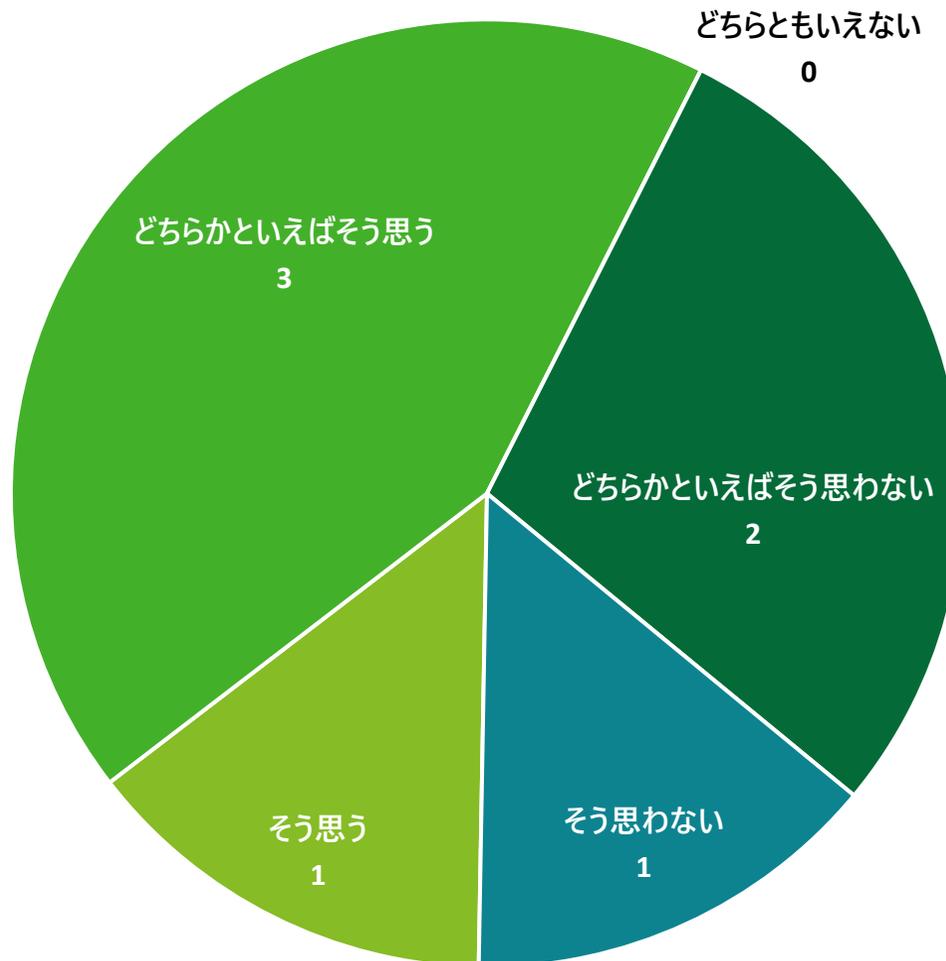
## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (9/10)

特許庁（事務局）とは円滑に連携できましたか？



## 自治体・支援機関向けアンケート結果 (10/10)

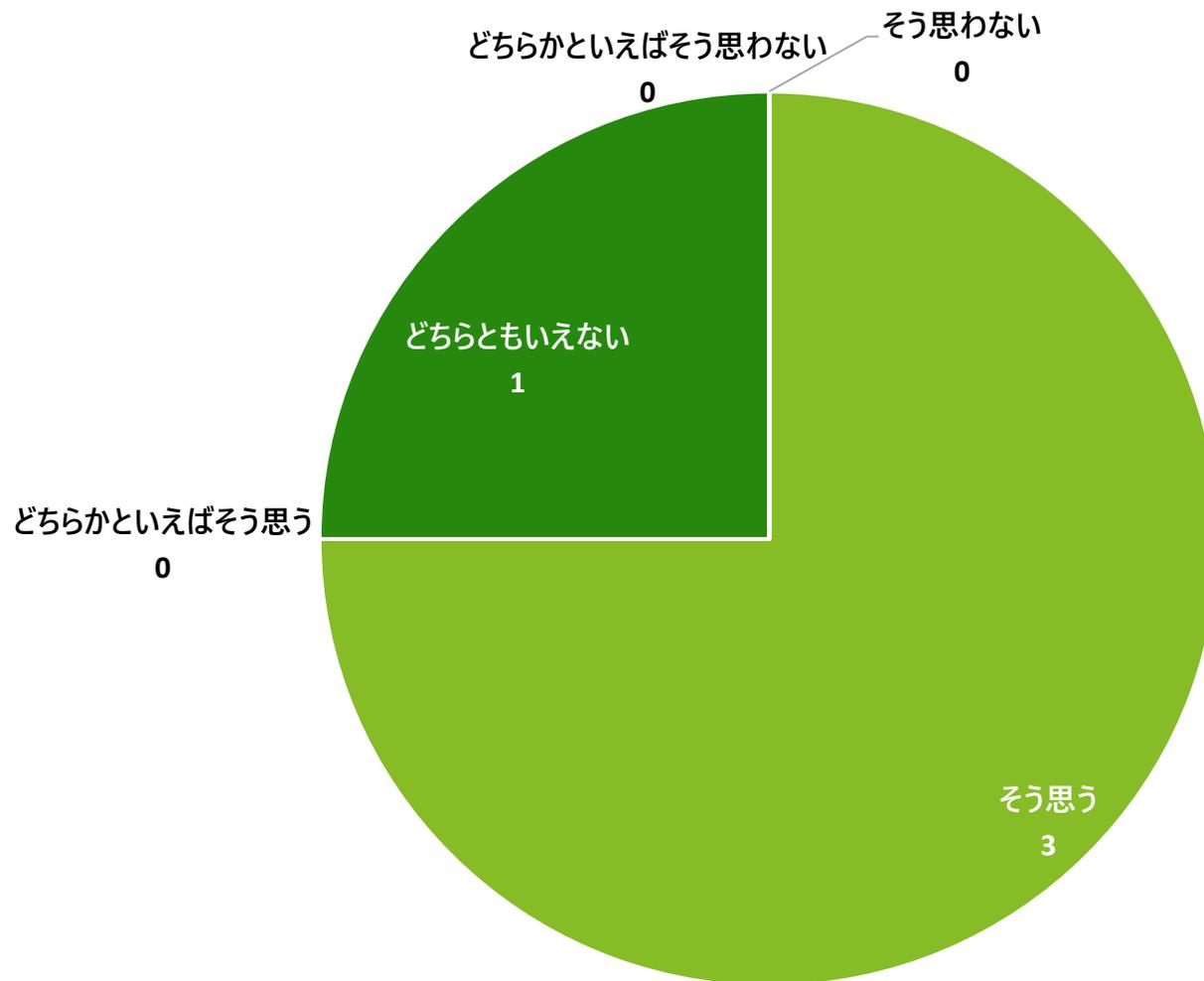
今後同様の事業があった場合、再度参画したいと思いますか？



## コーディネーター向け (N=4)

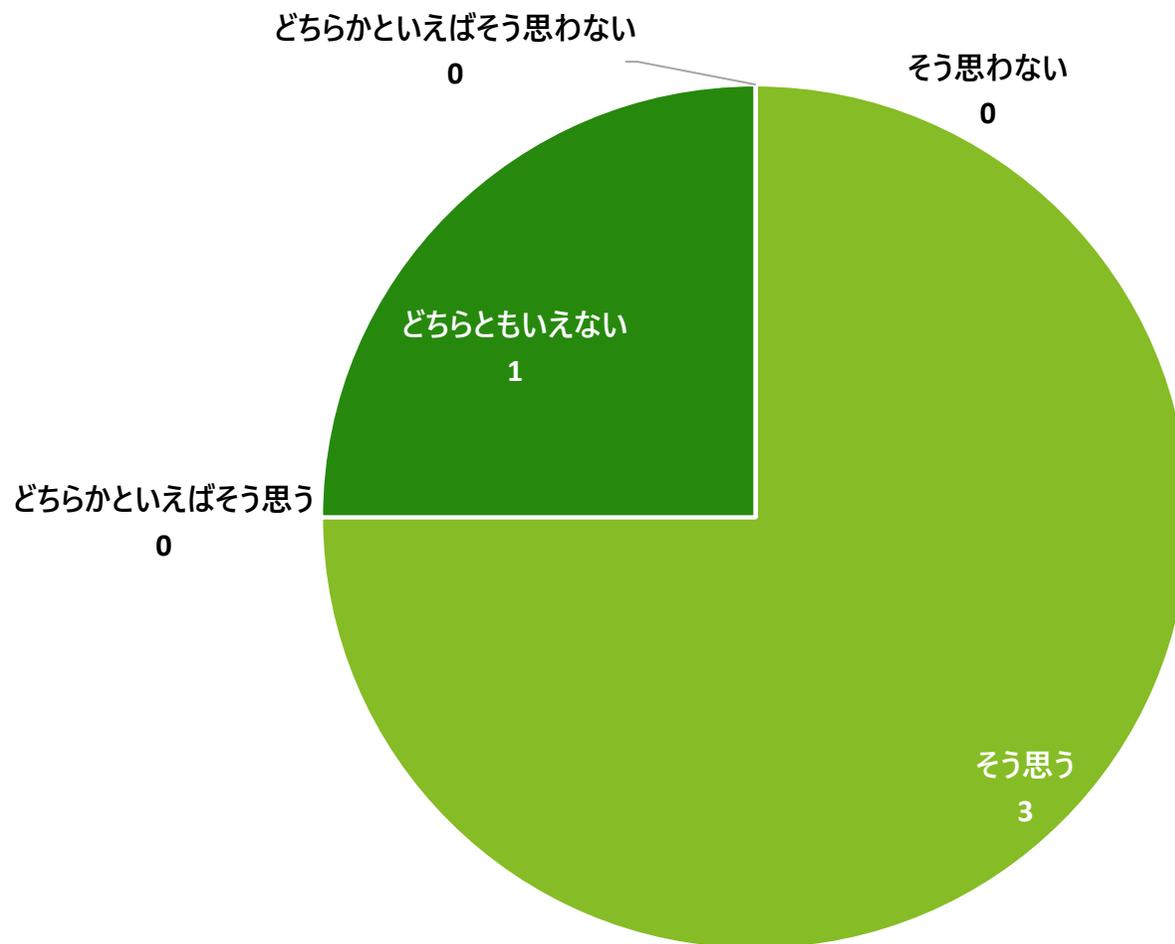
## コーディネーター向けアンケート結果 (1/8)

自治体・支援機関とは円滑に連携できましたか?



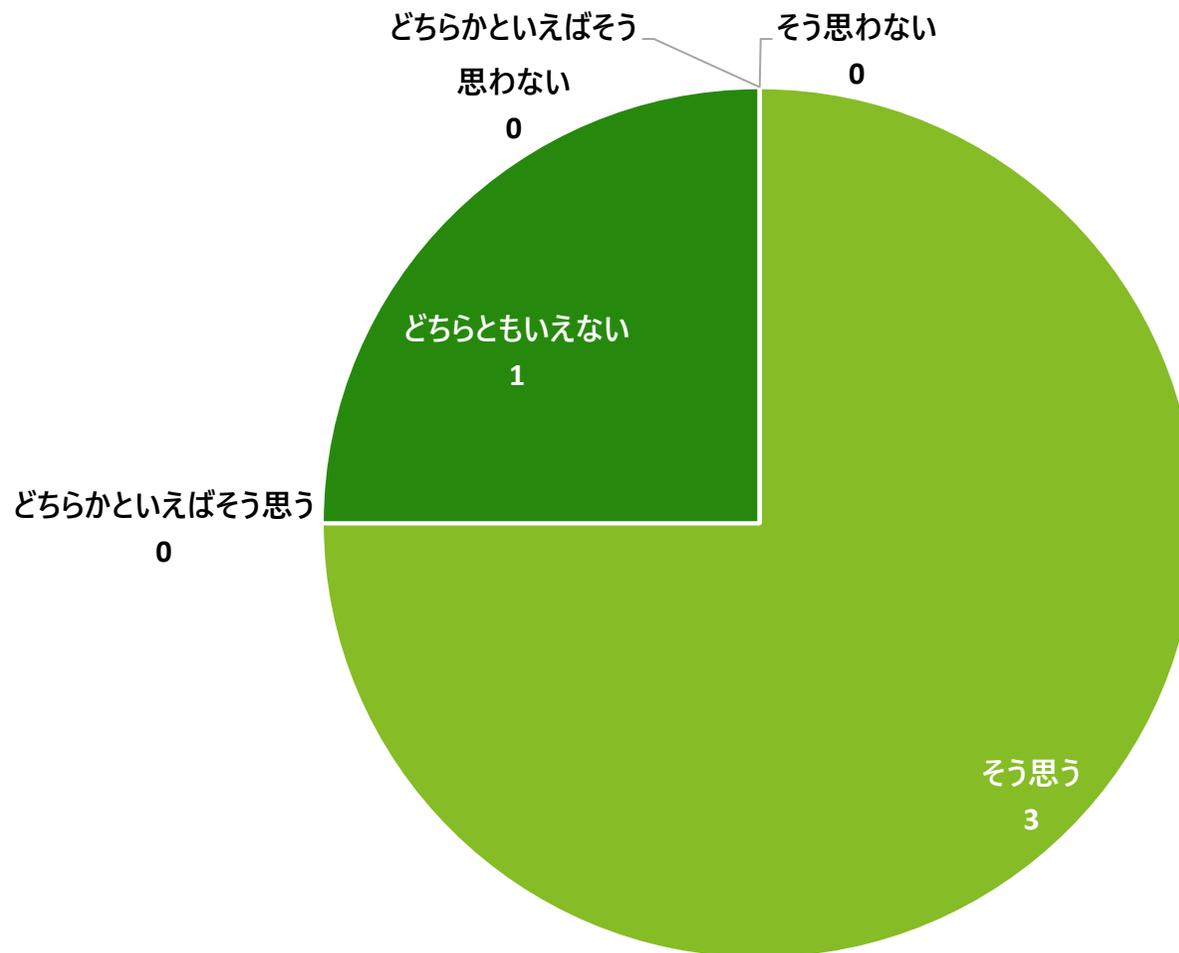
## コーディネーター向けアンケート結果 (2/8)

### 支援専門家の選定は円滑にできましたか?



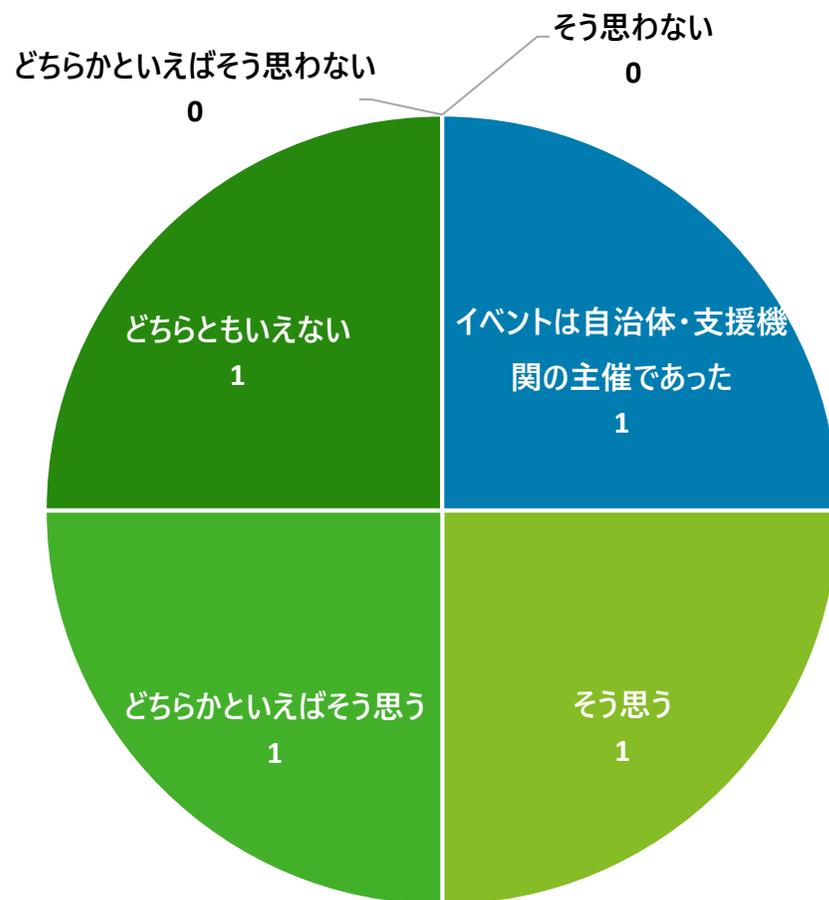
## コーディネーター向けアンケート結果 (3/8)

支援専門家とは円滑に連携できましたか?



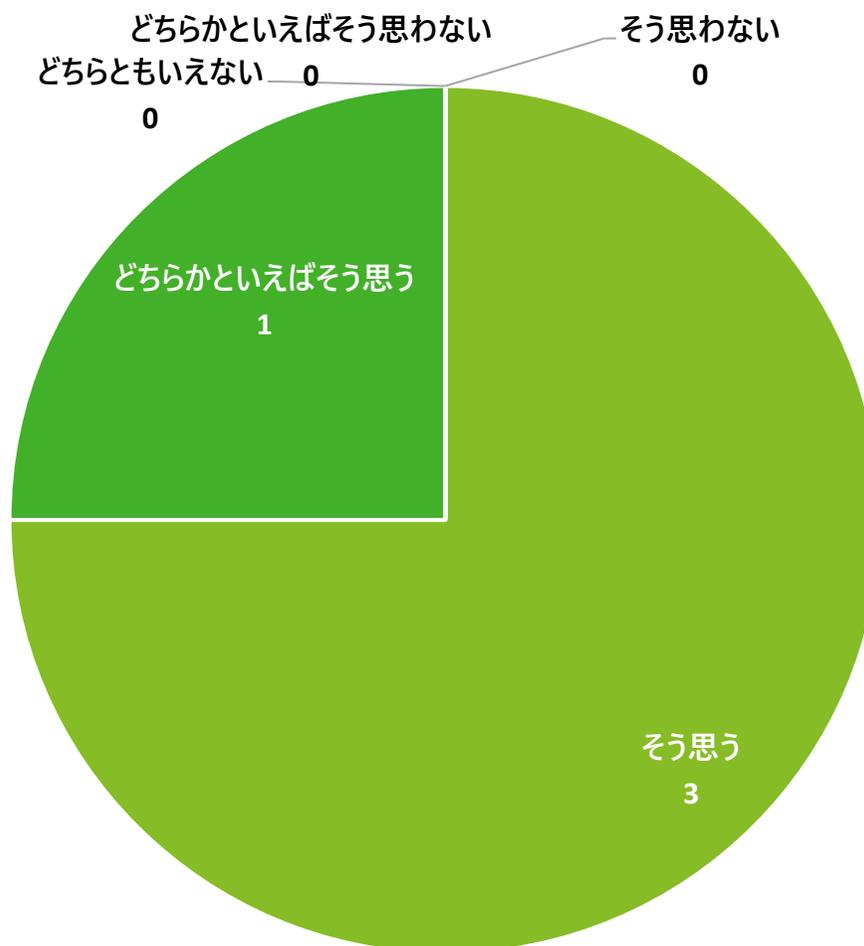
## コーディネーター向けアンケート結果 (4/8)

イベントの開催は円滑に実施できましたか?



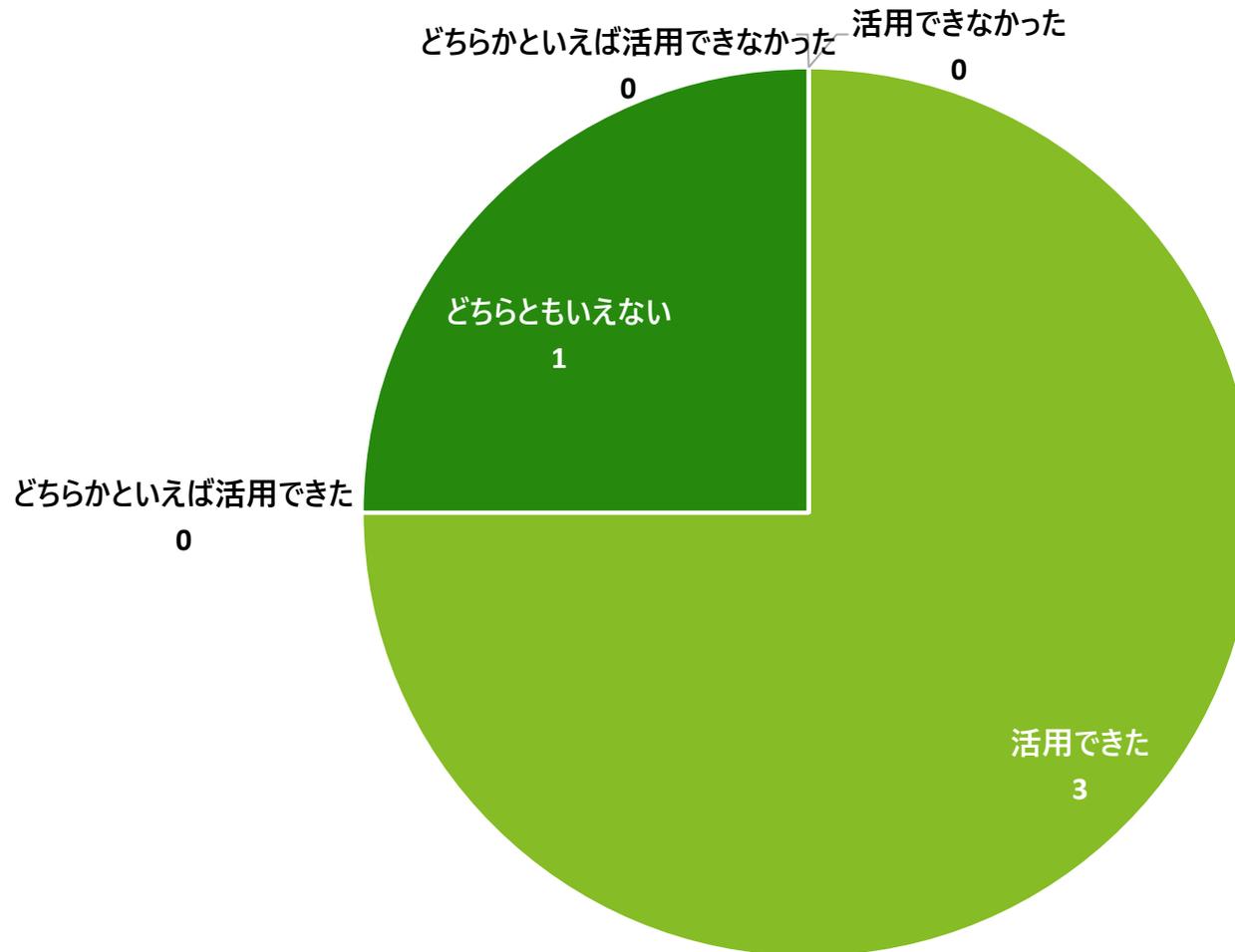
## コーディネーター向けアンケート結果 (5/8)

中小企業への支援は円滑に実施できましたか？



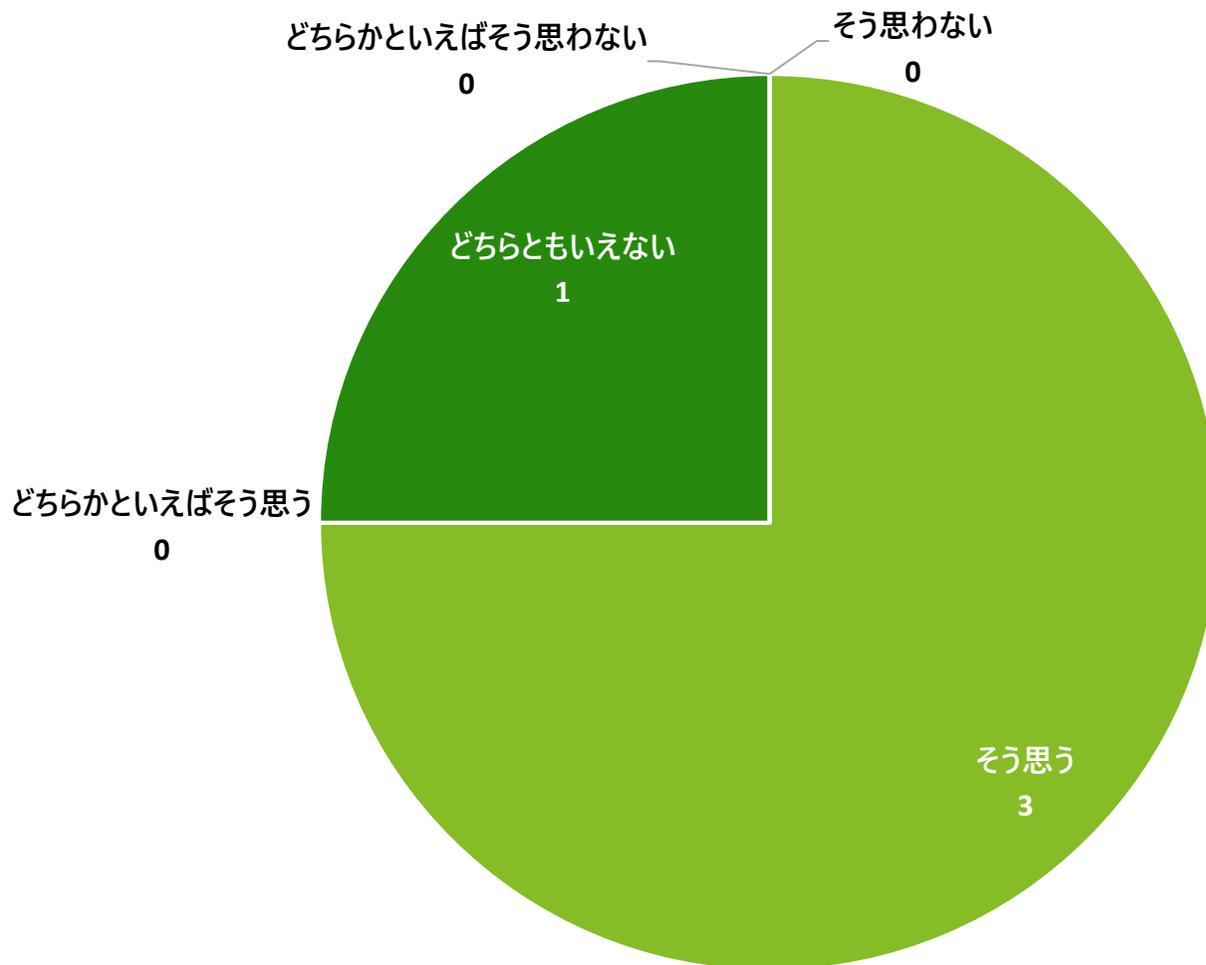
## コーディネーター向けアンケート結果 (6/8)

本事業におけるコーディネーターとして、自身の専門性をどの程度活用できましたか?



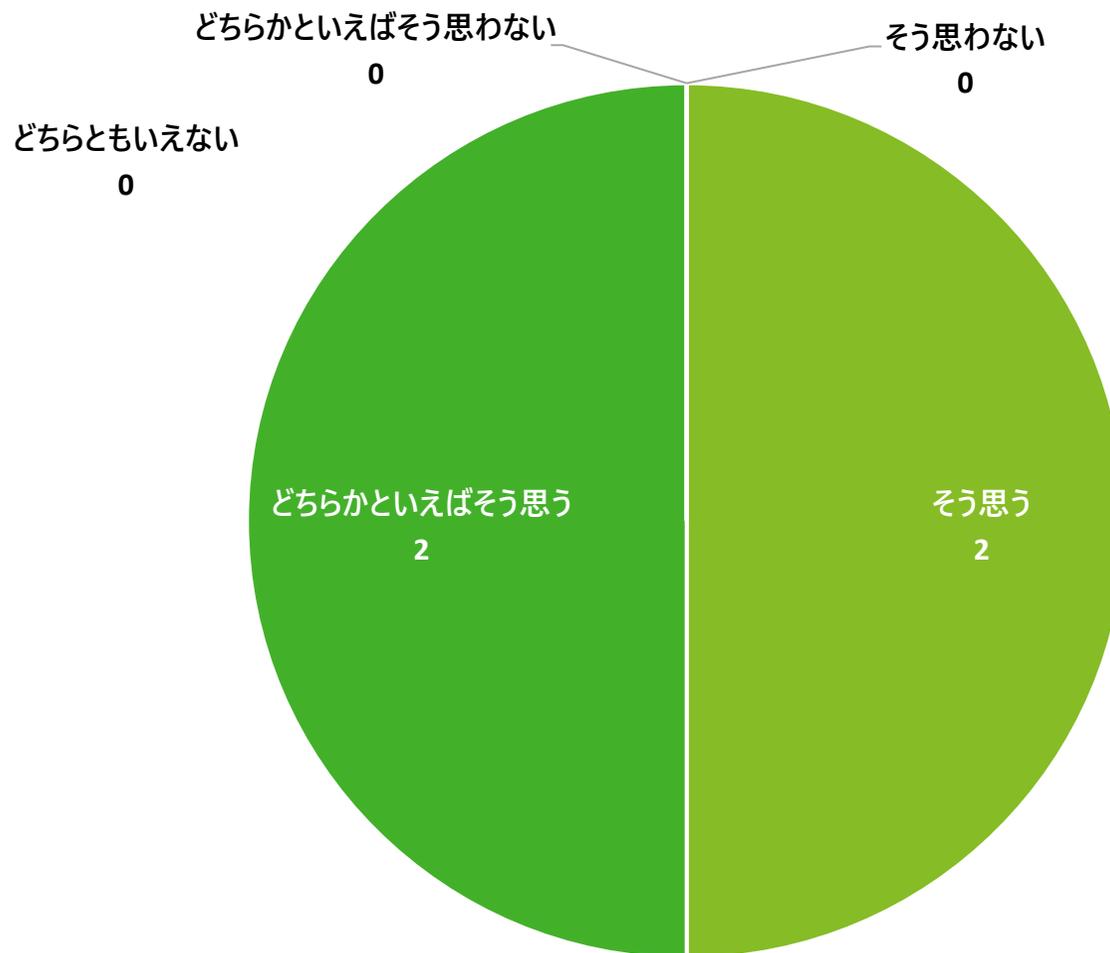
## コーディネーター向けアンケート結果 (7/8)

特許庁（事務局）とは円滑に連携できましたか？



## コーディネーター向けアンケート結果 (8/8)

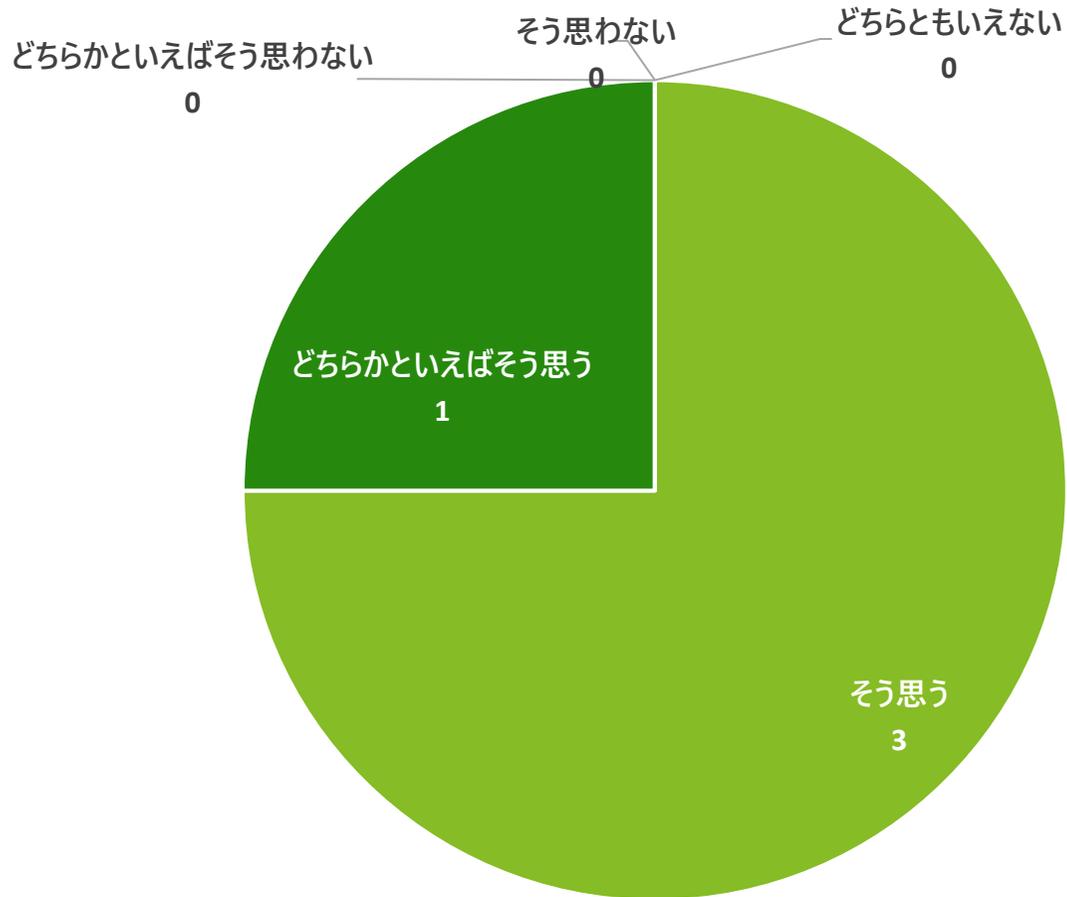
今後同様の事業があった場合、再度参画したいと思いますか？



## 支援専門家向け (N=4)

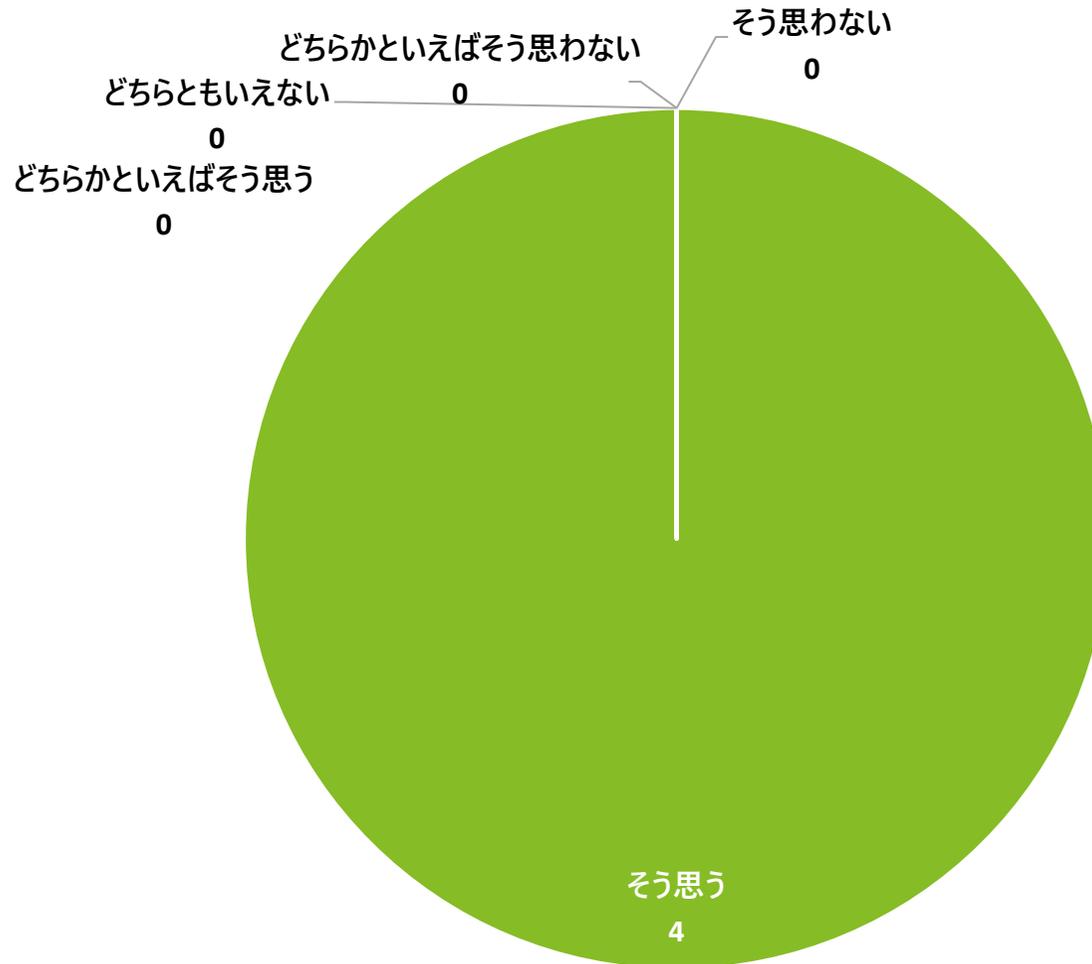
## 支援専門家向けアンケート結果 (1/6)

自治体・支援機関とは円滑に連携できましたか?



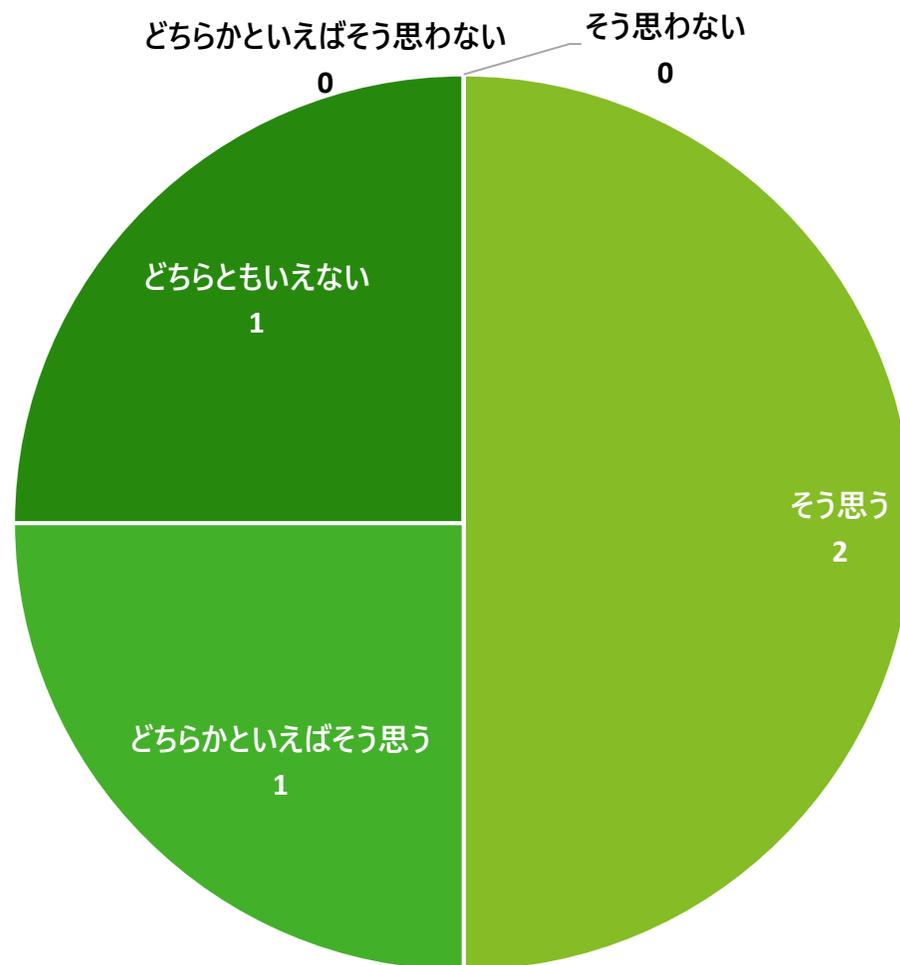
## 支援専門家向けアンケート結果 (2/6)

コーディネーターとは円滑に連携できましたか?



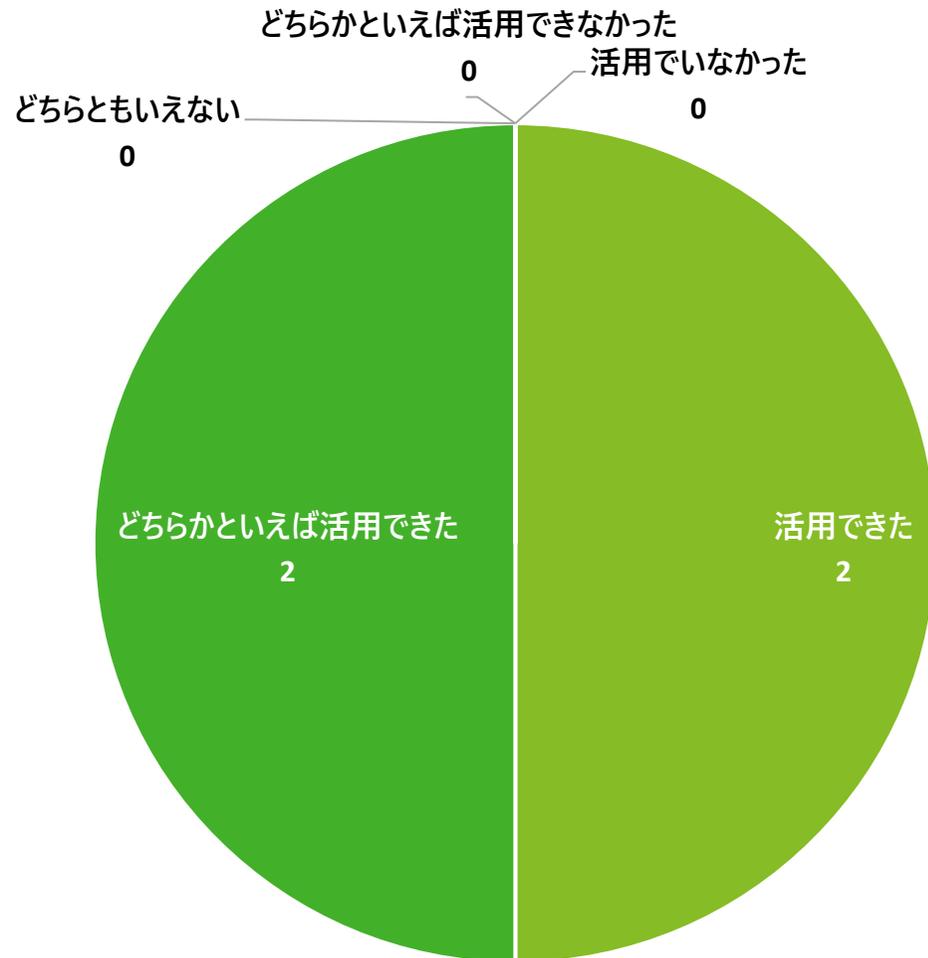
## 支援専門家向けアンケート結果 (3/6)

中小企業への支援は円滑に実施できましたか？



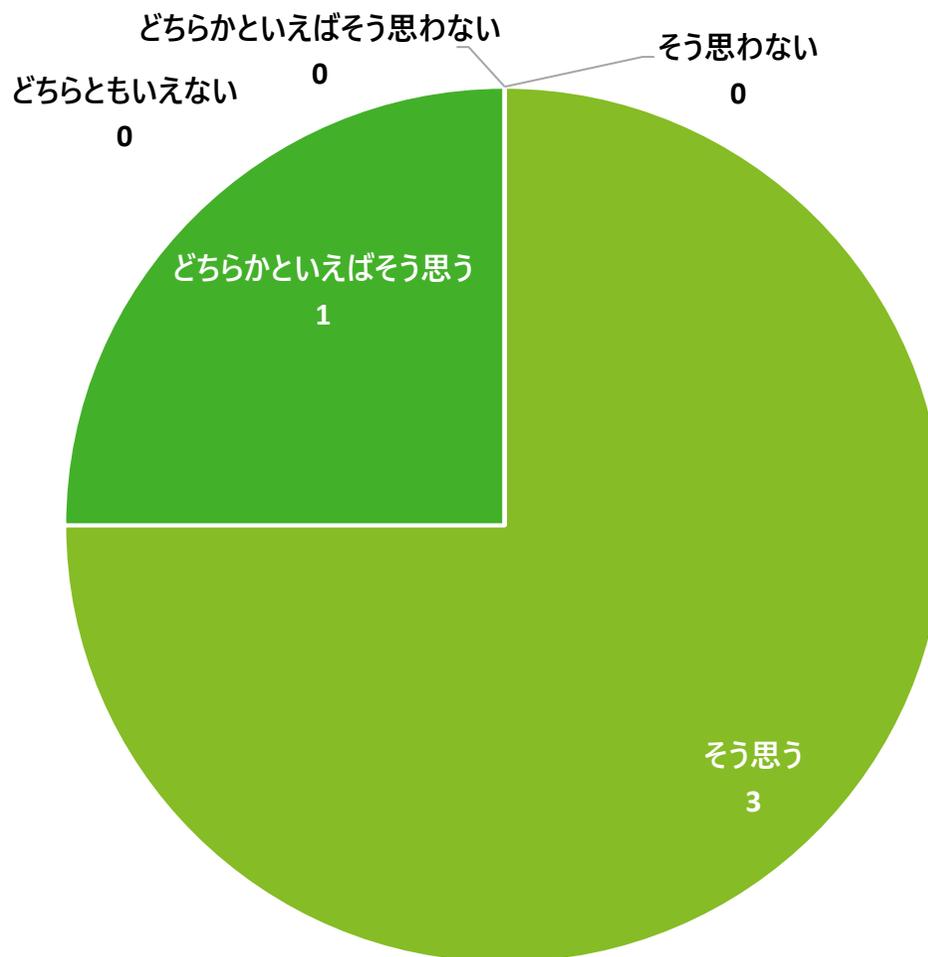
## 支援専門家向けアンケート結果 (4/6)

本事業における支援専門家として、自身の専門性をどの程度活用できましたか？



## 支援専門家向けアンケート結果 (5/6)

特許庁（事務局）とは円滑に連携できましたか？



## 支援専門家向けアンケート結果 (6/6)

今後同様の事業があった場合、再度参画したいと思いますか？

